【新京特電】 滿鍍吹組問題

資金問題は懸念するに及ばぬ

ふの

內政會議

盛武 村本 人刷印地番一册町蘭公東市連大 计報日谢诺社會式株所行發

日飛行機でハルビンに向ふ筈で上帳の喉餮會に臨み八日朝帰京九吉帆へ向つたが同地にて總領事館吉帆での喉餮會に臨み八日朝帰京九日の喉餮會に臨み八日朝帰京九

右壁帰艦隊は横須賀、吳、佐世保一等府附鈴木少縣、吳鐵等府附北川九日の官報で公布する事さなつた「る箸で、司令首には現在佐世保織施する事さなり新に官談を決定し」の三鎮寺府所屬艦艦を以て縄成す

第三政

轉補されるここに決定してゐる
少將、権須置棄守所附山口少將が

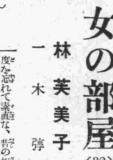
北、安徽各省の將鎮の行動な監視北、安徽各省の將鎮の行動な監視 一陵さ加はり何威澹氏はこの環際 章やはかられず、殊に共産系の暗職 響やはかられず、殊に共産系の暗職 響 社員を總動員して反蔣運動の取 東京常駐 主查任命

廣東派中立

は既報のごさくであるが、七日附京に常駐せしむる計畫があるこさ 密郷にするため注意級の人物を東漸纖經濟調査會が中央この接觸を

滿鐵經濟調查會

社職において第一部主意言吟正変 がの問題と願述し後低は富分の が調の新京観在主音に何人が驚る れてゐるだけに興味をもって見ら



に一年の甘い思ひ出さ共に無残に 途でぐれて飛行機なんかいちつて、金さ名の為めに、墜智院を中 いた其の後の君をひごい場場の様にいた其の後の君をひごい場場の様に話で降なく 度を忘れて素庭な、書の相愛時代 の様な無持で肺いてゐた。ほんさに何年ぶりかで、池々さらた緑持 の職は無持で肺いてゐた。ほんさ に何年ぶりかで、池々さらた緑持 になった事に就ては大半の罪は背

肩に手をかけた。その肩は石の標

ご云つたその髭の燥へに囃子は一酸をつけない以前の君を……だか ・一語にはよく肺いてたけざ、 ●は君を知つてる、君が色んな假。 ・一語にはよく肺いてたけざ、 ・一世にはよく肺いてたけざ、 ・一世にはよく肺いてたけざ、

紫ご奢侈の塊りの様な憎んでも寒な、吸血鬼の様な、ナ・の様な虚 明るく 支夫で 自轉車燈にベルに

朝日乾電池滿洲出張所奉天江之島町五

丸鋸堅鋸帶鋸直輸入

製材木工機械 製作

會合

薄記帳製造各種印刷紙類輸出 金話船場内・長へ・ に登る 大阪市東島博等町心寮橋筋 大阪市東島博等町心寮橋筋 (罫線月錄贈呈)

(32)現在品六拾余種



の健全なる發達を希望 行發日七月二十 人行發 人輔綱 人嗣印

對支關係は滿洲國の健全民と質問應答するところあった 健全なる發達を希望することを基幹で し外変工作を進めて行きたい

、日蘇關係について諸種の說もあるが、現下の蘇聯邦の國內事情から見て積極的に我國に對し挑むが如、北溝總路の買取問題は今後さもその成立た希望と努力を惜しまね獨立政府を樹立し得るや否やは疑問だ。 扁翅省の獨立問題には共産系、反蔣系、打倒南京政府等の諸種の意向を持つて参畫してゐるものが多いが、果して完全なる、扁翅省の獨立問題には共産系、反蔣系、打倒南京政府等の諸種の意向を持つて参畫してゐるものが多いが、果して完全なる

要率山總經山天津に起く客を上線を出来、 明八日午前十時二十五分に「大張した、同夫妻氏本日奉天」に「本日奉天」に「本は、明八日午前十時二十五分

では、十二月一日の下院における外の体線を確認と乗り多數層と整般 のなせるソ職が認定進減説に新し のなせるソ職が認定進減説に新し の体域が從来さ異り多數層と整般 ができなさ異り多數層と整般 ができなさ異り多数層とという。

一郎氏(滿鐵社員會幹

警備艦隊編成

改める軍刀

年内に御裁可を仰

政府でしては民間会性を下むしま見るのが安富である、ワシントン

しては民間會計及び個人が

度は極東の事態に基因するものと職を承認したが、右アメリカの態

▲小澤太兵衞氏(新隆洋行主)同上
「京へ赴く豫定
「京へ赴く豫定

も暗い失望の谷底へ脚落。

て援助を興へるのは當然ならん

て云ふの?

九日官制公布

樹バリ日幣協會々長アンドレー●

無に加騰せんと陳際家職氏と変います。 なってもるが、原西派代表学 変をならたるもの、如くその指令 なっため慶東に赴くこと、なった でのため慶東に赴くこと、なった

來電によれ

びその代表政府たる第三政府継続の陳漢文氏の策動せる五省職盟及 一郎東

長江一帯な

ためその成立不可能の場合は南京について廣西派の態度判然せざる

嚴重整言

蘇聯承認に反對

白國社會黨議員演說

オノラ氏着奉

多へてある

、後藤農相、山本内

『東京七日餐園通』海軍では沿岸 に変えを整備を を立て九年度業難に要求したさこ を立て九年度業難に要求したさこ を立て九年度業難に要求したさこ を立て九年度業難に要求したさこ を立て九年度業難に要求したさこ を立て九年度、要が、要ったので になった。

け、糖、柄は何れもカーキ色で糖は軽金原性のよ緒がこれに變り、尉官等、佐官永、務官は赤に金捨て、國粹的な太刀風の物で、今迄の劍把がなく

なるこさを恐るいが故にこれに

てはソ聯を公式

からず、勝君の焦慮もさこそ。からず、勝君の焦慮しさこそ。

はその赤化官僚の具さ

組織に奔流の空

正を考察甲であつたが、この程新刀の様式が出来。『東京特電七日襲』陸軍では日支事件の經驗により

年内に御裁可を仰ぐこさい

ての説明に對し

日本並にド

の復歸を實現

【東京六日登回通】駐日ドイッ大

東京驛養婦園の途についた

駐日獨逸大使

極東情勢視察

案も一蹶されて、結局印度案の稿

決着の最後

盟

文相の意見 日餐園通り場山文相は東

局面打開業でして各方面の注目の中の歐洲政局の危機を救ふ唯一の中の歐洲政局の危機を救ふ唯一の

一、現在聯盟機構外にあるアメリカ及びソウエート聯邦を聯盟に加入せらめるこ共に、 日本 るに挟したさ確定する、右吹草家 及びドイツの聯盟復 れが其際家を提示す

一、小國側の權限を回 て聯盟機構の選化な圖る

ざるも は世界 規定

ためシベリア総由韓國する事に假エート極東地方の情勢を観察する 數日流在モスクワで蘇聯邦要路のに豫定を變更し、ハバロフスクに

際恋させられるか。

一切は「國家的立場」の五字に

き勢ひの手前、驚 當業者は何さい

▲清水八百一氏(蟄口領事)七日「万解池が安部。

で拵へれば濟むではない して政府 正にその通 が 黄を行ふ場合ありを腹定して、 間は は に 要する 資金を 國家資 ハッさして振り向いた。 男の離か に 要する 資金を 國家資 ハッさして振り向いた。 男の離か ら 本に 依 り、 自ら 別途の 見て確直した様に立ちつくした。 本 に 依 り、 自ら 別途の 見て確直した様に立ちつくした。 方法 を 講ずる こと も 考 苦々しげに 深てるため あな に あっくられる さ同時に、 この 郷壁 が 一瞬間に 日の 激りた 騒く 凍らせ た 一の半額は政府の接続であるけれど 見て硬直した様に立ちつくした。

き直つた。 あつた。

けふ全精査委員參集

作後上、小磯参謀長を委員長さして悪にはさう思って、も直ぐ後になるい機を出版を開始した、なほ状水、情を経はずにはあられない様な事で、構造に繋する中央部の意味が根盤、も立てつとけにやるんだ。それが横光に繋する中央部の意味が根盤、も立てつとけにやるんだ。それが横光に繋する中央部の意味が根盤、も立てつとけにやるんだ。それが横光に繋する中央部の意味が根盤、し立てつとけにやるんだ。それが横光に繋がる中央部の意味が根盤、し立てつとけにやるんだ。それが横光に繋がる中央部の意味が根盤、して、こんなに異純な男でも背の純いな事が、横光を経り、一般の表に表して、一般の表に表に表して、一般の表に表に表して、一般の表に表に表しまする。

はても、満郷が執ったこの問題に なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で なる心感に立つさいつてゐる程で は、満郷が執ったこの問題に なる。現代は類 は、満郷が執った。の問題に なる。現代は類 は、満郷が執った。の問題に るだ。は、一層明瞭 は、満郷が執った。の問題に るだ。は、一層明瞭 は、満郷が執った。の問題に るる程でなる事情に在る。 のであるといび得る、 のであるといび得る、 のであるといび得る、

東部の製る所では、中央提出 後は單なる審議決定の 意とを以て臨んでゐるとし、 或は漸頻順で其整に散身を開始して 或は漸頻順で其整に散身を開始して あるとも、 であるとし、 であるとし、

日本經濟界の現践に訳せざるの故を取べ、資金調達の困職なること を配けし、取部の態度が緩和できれたかの如き説もあったが、軍部の態度が緩和できませんだきません。 東部の態度が緩和できませんが、

の自信と決意

へられたるものには、 かいふので、互に 脚 を上に おいて、 る上に おいて、 る上に おいて、 る上に おいて、 る上に おいて、 る上に おいて、

見込で、製製・ではない 見込で、製製・は政府の審 見込で、製製・は政府の審 見込で、製製・は政府の審 見込で、製工・の現地案さへ完 の現地案さへ完

かりに捉はる、必要はない等だ りで資本は民間から振へることば もあった、意災手形の閣は崩壊するなど らう(日笠特派員)

残ってゐる

繁して借々の餐販さ売に借々の資 「人満職事業の現状を今日において分 魔子 艇る合理師且つ適切なる工作であ金を得る方法が講ぜらるとこさは

上方は端語の様に縦ける。 土方は端語の様に縦ける。 麗子は一寸目を伏せたが何さ もおは、あいいつてゐる るりで鍵の方に向

別つてるの。妾何でも別つ えい。あの明さん、貴方の うっちやっこの事識に





初泉綜合運動公園計

スポー

ツで滿支融和

滿洲國體育協會黑田主事談

【新東電話』支那の総官共進会が 満洲國の極東オリムビック大会に 満洲國の極東オリムビック大会に 大会に支那は参加セすさの際明を 大会に支那は参加セすさの際明を 大会に支那は参加セするの際明を

来ないが私個人さしての意見を 述べて見るならば日本が滿洲國 を絶對的に支持してぬる關係か ら支那さしてはさう云つれ風な た老へからだらうけれごもスポーツで政治と云ぶもので以名を結付け た考へからだらうけれごもスポーツで政治と云ぶものは全然別 「かうさするのが今日世界的に 伝わらがらずるのが今日世界的に にならのをスポーツではないかさ思け になるのであるがではないかさ思け になるのであるがではないかさ思け になるのであるがではないかさ思け になるのであるがではないかさ思け になるのであるがではないかさ思け になるのであるがではであるか

日本側は解消

改組を辭せぬ

明年度 極東大會 校長の椅子 賣買暴露

▼東京特電七日發■ ※年度の第十回極東オリムピックの解消若したように実際が協議を行つてゐないがフィリッピン瞬で協議の上滿洲國選手の参加實現にはまた其態が協議を行つてゐないがフィリッピン瞬で協議の上滿洲國選手の参加實現にはまた其態が協議を行つてゐないがフィリッピン瞬で協議の上滿洲國選手の参加世しめることは絕對反對で若し强ひて参加すること総の鑑さなるべく後感されてゐるが上游來電によれば民國體育共進會當局は滿洲國名經東京特電七日發■ ※年度の第十回極東オリムピック大會に際と滿洲国選手の参加問題が紛 は改組な の解せない 覚悟をもつて臨むものさみられてゐる

比律賓と同じに 認めればと 奔走した林田學氏談 9

右問題に關し滿洲國加入の橋渡した。 イリッピンだつて支那が言ふや うな獨立國ではない、世界の各 同が承認して居ないから立言ふ ではない、この考へが現在の日本ス がトーツ界の總意であるので支那 のだ、この考へが現在の日本ス がトーツ界の總意であるので支那 は極東大倉廖正もやむなもら我々 は極東大倉廖正もやむを告我々 は極東大倉廖正なの日本ス が、窓ろ此の際汎太平洋オ リンピック大倉を實現して世界 スポーツ界のあるので支那 ではなからうかさ思ふ

洞网

日本の斡旋で

参加を希望

ち支那はもつさ大歯的態度で襟 を支那の参加しないさ思ふ更に 支那の参加しないさいふこさに 対し満洲國が直接支那に参加を 数にで日本の斡旋で参加 の質現をみたいものさ思つてる る、満洲國さもてはスポーツを 通でて満洲國さを形まのより良 されない。となるので多加 であるので支那が出場しようと。 となるので支那が出場しようと。

滿鮮特急,

ひかり

加京まで延長

列車時刻改正案

像に電點を置き全線接客列車のス 車時頻改正を脚と他線さの連絡關。 案を決定した 開線々道部では明年十月一日の列。 したがこの程鑑道部案としての原

間に各一往復の區間急行列車を大夫連、奉天および新京、奉天十十名

逢廓に街

の紳

・山間の特急づかり

山間の特急づかり

」
・

嫖客を裏町で脅迫

口笛を吹くと一味がゾロノ

ニラに結婚獎勵 旅客列車時飯の吹正繁性成に養手關係から既に十月末日から九年度 などとしょう。 などとしなる模様である などの音ではこのうち第四案を作成したが旅客係ではこのうち第四案を作成したが ない観道省さ連絡時刻に關して を迷の筈で結局滅鍵々道部、鍵 が観道省さ連絡時刻に關して を迷の筈で結局滅鍵々道部、鍵 を迷の筈で結局滅鍵々道部、鍵 を迷の筈で結局滅鍵々道部、鍵 で迷の筈で結局滅鍵々道部、鍵 で迷の筈ではこのうな に開催して時刻改正の打合せん に開催して時刻改正の打合せん。

強えれば家屋建築が増加し娯楽が盛んさなれば多くの人に職権やすこさが世峰でなく結婚が増加すれば家族が強え家族が強やすこさが世峰でなく結婚が増加すれば家族が強え家族が強し、これは人口を全国に亘り結婚教験連動をなすこと、これは人口を 業を奥へ、敵工業が繁榮するこいふ所から割出されてゐる 恥えれば豪屋建築が増加し煙築が盛んさなれば多くの人に 一、現在の『はさ』はそのまゝさ一、大運新京間に現在の念行『はさ』より更に一時間を早めた超さ、大運新京間に現在の念行『はでいるの要點を示せば

ル出る大連、新京間総行列車を取止む)第二家(年後大連および新京上む)第二家(奉天、新京間総行列車を取出む)第一家(以上第二、三家の配列車を取出む)の各級を用意してゐる

には場所が場所だけに属出るもの を を を表見してるるさ三十歳位等版 が が の日本人が現れ、小原を 軟酸料理 の日本人が現れ、小原を 軟酸料理 の日本人が現れ、小原を 軟酸料理 の日本人が現れ、小原を 軟酸料理 の日本人が現れ、小原を 軟酸料理 の日本人が現れ、小原を の日本人が現れ、 小原後夫氏(これ)が こ田尻の

新京奉天間二本、奉天大連間一本 さなり即ち結局大連新京間一本

なるが、萬一本案否決の場合さ

大連の数等研究が

産が町遊廊へ出没し

は つける旗似をなら口能をピーく 大田午前九時鬼船送東丸に導かれて吹くや歌の甲から支那服を着た て然口を發う今朝来明入港三十七中 男が飛び出しその周髄をぐるく 大田午前九時鬼船送東丸に導かれて 関リ出した、不練味なギャングの 大野代議士 【東京六日教学に戦慄してゐる時、標客がド 「「大田中前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田午前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子前九時鬼船送東丸に導かれる」となると、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」を、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」と、「大田子」、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」と、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田子」」、「大田」」、「大田」」、「大田」」、「大田」」、「大田子」」、「大田」」、「大田」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」」」」、「大田」」」、「大田」」」、「大田」

内野代議士 【東京六日教 関連】福岡縣選出政友會代議士陸 軍中将内野最次郎氏は急性肺炎で 下一日・後九時目黒の自邸で逝去も た、享年六十六

大統領新案の妙策

(日曜金

しての態度を闡明することは出 てゐないので漸洲國體育協會と まだ何等をう云つた公電に接し まだ何等をう云つた公電に接し

福標育競技場の諸施門に何等見る て協議を職化つ、あつたが、いよ で協会にて強てこれが計画に関し で協会にて強てこれが計画に関し では、これが計画に関し ける其際策も決定と国都建設局は

ン船進水

自大人が現れ、小原大 の日本人が現れ、小原大 修は馬賊の幹部だ、体 では「然ち仲間が集るで で、君が持つてゐる百 で、君が持つてゐる百 で、君が持つてゐる百 で、君が持つてゐる百

作業中墜死 六日午後三 野石十分ごろ遼陽縣保線區員首山 野石十分ごろ遼陽縣保線區員首山 特五十分ごろ遼陽縣保線區員首山 作業中談つて轉落頭蓋骨製傷を受 けて死亡もた

は拳銃もあるぞれのない。他が日笛を出て、他が日笛を出せている。

~近〜野球場から竣工~

の綜合體育場

内諸體育大會、講督會開催など図加は勿論外國選手の來消飲班、國 内容外観共に内外に誇るに足る 氏門育の数成を期すると共に國際

職球場、野球場、排球、艦球場、膨減機の観音により新國家存立の 大なる計畫を以て總工費機第二十一ル始め國立體育館を具備せるだ

をさは思くねこ、数日本の暖かさい。 度、十二月に南風震ふ線狂ひ天氣 でうしてこんなに暖かいのか、ここがませいている。 でうしてこんなに暖かいのか、こ 間はく

風競ふ暖かさ

内容外観典に内外に誇るに足る堂。 さて野球場は既に竣工近き連び さなりこの総合機食場完成の時は でなりこの総合機食場完成の時は

大連港にまた新名物

本では、「大連港が乗って渡りといった。」される様定であるが、大連港にされて、「大連整理の職員が、「大連港が乗って渡り、「大連を整理など、「大連港が乗って渡り、「大連を整理など、「大連港が乗って渡り、「大連を登した。」というでは、「大連港が乗って渡り、「大連を登した。」というでは、「大連港が乗って渡り、「大連をでは、「大車をでは、「車をでは、「大車をでは、「車をでは、「大車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、「車をでは、車をでは、「車をでは、「車をでは、「車

の天才少年 十歳の時から手習ひ

告中の強盗線常致死程本版及び王 第一、二割無死種の宣告を受け上 上告棄却死刑 ~ 天気予報

燈臺船が入港 南西の風雪一時晴 八日 今日の小洋相場(時半) 三 新義州 二等 四 新義州 二等

過過

腹

痛

F

官會と曾食はマス大

直壽、沙河口伊町

まだ續~氣狂ひ天氣

松花江氷上 バス運轉 哈市富錦間

ボを利用してその米上を運行する ・ハルビン、常総能は全行程五百七十キロの中三分の一を松花窓の総 ・ 特別のによっている。 5部総職のバス運輸はハルビン、【奉天電話】ハルビンより蜜験及

大連署管内の場所と日割 出所管内▲同於初音町派出所―同管内▲九日於南山麓小學校―大和町派出所管内▲同於日出町「高齢の」の本一日の一日で内▲十日於北澤臺派出所――同管内▲十日於北澤臺派出所――同管内▲十日於北澤臺派出所――同管内▲十日於北澤臺派出所――同管内▲十一日於老虎麓派出所――同管

滿人街を警戒

に依り召喚され東京地方裁判所八 大徳事の取調べな受けるに至った 恵氏は五年六月より七年九月迄 養北豐島郡小學校長十敷名より 校長の輪子を繰り金品な東受力 石田文進社数行物の賣込に便宜 て居る事を自自らたので瀆鹼罪 て居る事を自自らたので瀆鹼罪

る小學校長椅子賣買の競事實暴露出新平氏は帝都教育界横年の繁た

々深刻化と窓に六日東京市視撃小

小山視學收容

島町派出所管内▲八日於土佐 師の臨時種痘を行ふこさになつ七日於松林小學校――奥町 日まで本署総務室で署囑託寮地 警戒するここになり、日より十六 本調子署では市内に蔓延しつ、あ

は真偽を四平

た、是が爲め十 村中吸入器 評判の良い 品版本位で

を終了らた、この種グレーン艦機は無事清走監をすべてフリリミ海上に浮き無事進水を終了らた、この種グレーン艦の上一ン艦の動で日本にも僅か二 一三米中十七米の駅を集の上午前の上午前の上午前の上午前 り一満年では 貨物でも來いし

をおれなけって直に関連することを大附近こ死と壁らず来に結水せるためバス運輸の壁びに至ら2 を大附近こ死と壁らず来に結水せる。 云ふうれらいたより この憂さがサラリ、 かせてぬたもの かせてぬたもの かせてぬたもの

十一時年長サ三十

天然痘猖獗で

時

三を敷へるものです 式を終了した。このでフワリで海上

防疫陣の撤廢を 無期延期する 通遼のペスト發生で

更無期延期さら防災庫を励めるこ

如き謝電を寄せた 遺骨通過の際における側厚意な 謝す貴紙を通じ市民各位によろ

さなり一代書類さ共に一味六名を 迷院で耽誤中のこころ七日一際落 味のヘロイン密造事件は大連署司 味のヘロイン密造事件は大連署司 日山縣通大平洋運輸公司に忍び入職田上酸治へ町に去る九月二十五 口密造送局

どうぞた

つた今すぐ御申込み下さ

日限りです

品 特製高級羽根蒲團

一ケ月甲種=金八圓五十銭●乙種=金七 圓●丙種=金二一ケ月特種=金五圓●甲種=金四圓●乙種=金三圓●丙種=金

園●丙種=金二 圓 六

浪速町の

浪

電話代表五一七九

金五園·甲種=金四圓·乙種=

を中である でである でである

ンドバー

喪の凱旋から謝電

表る四日大連出戦態とき凱旋の途 で、日本社を通じ市民に對したの 地より本社を通じ市民に對したの 地より本社を通じ市民に對したの

前山縣生れ市内両端領五七番 同居人ご悪事

切迫

3!

の壯途につく

御申込は只今會も愈

蒲團の購買

毛布ご羽根

浪華洋行

大廣間は二百人様迄別に離れ間の増築も完成致しました

1月18日過勞者の必携藥!

何卒相變りませず 皆樣の御盛宴は 本年も愈押迫りまして御宴會の季節ごなりました毎々御愛顧を蒙り厚く御禮申上ます

我等の鳴戸! 電 家向御宴會 電二一二二〇番に御用命の程 鴻

御佛檀·佛具|式 連鎖街山内洋行電99番

覆物

断然豊富に取り揃へました 御贈答品に應しい御履物を お徳用特價品も澤山御座居ます お値段も御自由に選べます様

0 山内履物店

皆樣 大連市浪速町(電跳五七一八番)

N ソと久久 松尾仙庵堂聖禮書四十八番 聖德街三旦三五

痢 家軍 庭隊 常秘 2

戦の弊をあ

ひがしらさいふ気でし

作品の登場がに次

職され各曲オ

生ビール冬期賣出し

大層手数のかかる話だな。

西さ東の方から斬り込むん

開軍にはいかないものかなア

れたやるに

五郎兵衛は氣の深さうに、格を

番街「米圃の暴露」「肉の蠟人形」なる模様で▲既報以外に「四十二

カールスベルグ社

テンマルク

「ピッグ・ケージ」「アルブスの で「ピッグ・ケージ」「アルブスの は、「カーヴアルケート」「私 は、「カーヴアルケート」「私 は、「カーヴアルケート」「私

大ジョッキー一杯金四十五銭

新十

荷月

- 八輪入元吉、水酒堪

口を焼きはらふに相違ない。風火は窓ち、お歌御殿からかけて

「結右衛門か。あぶなかつた。怪かかへて立つてゐた。

當麻その他獨陸仕郷で役割に當日朝長、江口、角田川、阿濱、百萬

が安くさも温質劣等、珠に時局柄國民意義上、本年に一度の正月、神佛に供へお説餅させらるゝものなに一度の正月、神佛に供へお説餅させらるゝものな

大連精

糧株式會

ŝt

232425の三日間は

クリスマ

福引

大連精糧株式會社

は、以前の百姓姿が得か一かかへ 場無にさられてゐる。さ、そこに

央公園南郷園で開催、番組は海土諸町會を來る十日午前十時から中高砂會では會見京松、谷剛氏追悼

高砂會追悼謠曲會

いてるる頃を見詰らつて、遊にになった江戸城が、あわてふた

た。船であの御殿へ恋びよ

って、ひるがへった片手剣法。

大連消儀社員俱樂部では來る八

サービスは

愉朗は

西蔵を送る

師走の

年を忘れて

御宴會は

特に 若がへ

勉强致します

書甲モチ米

戦場よさらば

思いがけないさころで悲鳴が上が

上、作品「販場よさらば」及びバ融書 脚「お他け大統領」を上映、会領 は三十銭で会員外五十銭

所南温の吹く日だ」 無論、風の方向を見なければな ちない。南風の日がよいな。これ ちない。南風の日がよいな。これ からは、丁度悪い季節だが。兎に

て意樂部のハーモニカ、マンドリー作編溯工製菓門學校では來る九日

ジョンへ

1

グウヰスキー

上専で音樂會

阿波屋吳服店

で驚してゐるない。お母さん

に献金する、因に人場料は歴生ニンの演奏會を催じ入場料は國防費

一般三十銭である、別に人場料

協和會館映畵

GOLD LABEL

ゴールド・レベル

满药

日

にスパリ。好い心楽され、機能 はなる。一刀の鞴をはらつて、機能

「拙者は徳川などはど

隍

結婚せぬ

遠縁の蘭童氏

崎弘子

上でくすぼってぬた五郎が突然立 報みなかなへさ 事は二人で振って撮った線正をしていった直後、東は松作艦田に處安を誇った川崎弘子が尺八架の職工 地職電氏を結婚するを像へられた うく 田村道美君で結婚を取交 映書界両の魔女人江たか子が、

佐然大衆の弘子なんださいふ、尚 佐在しなかつたわけで川崎弘子は 佐在しなかつたわけで川崎弘子は かったこの事である、この「川崎 かったこの事である、この「川崎 かったこの事である、この「川崎 か カスレ 難か良くするに、適切な良めた。 中咳にも安心して服用させられませんから、可愛い愛見の百ち、小鬼は実験が未完成な為に悪いたの度が難しいものです。小鬼は実験が未完成な為に悪いたの度が難しいものです。

指さした森をおぼえて居るけの八ツ山の上で、吉田先生

我々の計畫

バ・各種ズ

ボン

元気洋行

專門

染色、洗濯、カワウツ、 大連沙河口元町五七

狐、色揚

年末御贈答好適品揃高級御履物各種品

我が履く心持で仕立た品は誰が履ても惠比須顔

キ町属ピルさなり

福屋

履

*店

本

行

というというないというと

は昨年同様特に勉强致しまな作名で農木も刻々に押迫りまなる御愛顧

は昨年同様特に勉强致します。「京年會其他の御宴會構て歳末も刻々に押迫りました、京年會其他の御宴會弊店兼ねて多大なる御愛顧を蒙り厚く御禮申上ます、皆様にはお障りなく御健勝に涉られお喜び申上まず、皆様にはお障りなく御健勝に渉られお喜び申上まず、

荷

五四三

Ŧī.

快

起

散

の御用意を正井殿 天然堂薬局

sie si

Wollkleide

mehr. Wol

die sp

mer noch ur

病 教育下疗 おきの一丁日

生殖器障碍 器 暴 暴 暴 井上醫院 既製オー

定評有る弊店の高級吳服類!

最近の低値品豐富に仕入!

徳用品堀出し品を提供!!

参の威冒と頭痛

ル人・複雑組鉄場広西 こ町河三市連大 セガルセ誌号

湖東縣三階 小田壽

月三十

日

まで

出たりする時は、早速本質を御服 出たりする時は、早速本質を御服 用なさるのが何より安全です。 本質は、佛國理験博士今津明先

「嗳用イマヅミン

土蔵の中は脱に服 賢明なる母 は

惡鬼

(281)

音が雕えた。土蔵の中に、

改稱

一週年記念

手選れなく素早いま

事を御願申上げます。就ては些か謝恩の意味昨年末滿蒙毛織百貨店大連分店

かもち ご改

不近景品付蔵喜大賣出しを催します

、何卒此機會を御利用賜ら預りました事を厚く御禮申

大連市信濃町 (**浪速町電停前**)

日まで

賣

月十

拾拾圓也也也

通の商品券を御利用下さい大等以下空鐵なし 同也(同)

ト空籤なし 同し(商品券)

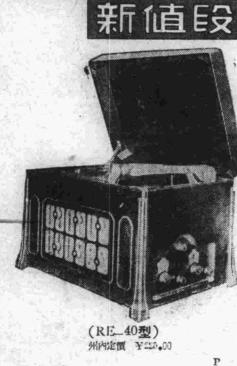
(御買上高壹圓毎ニ補助券一御買上金五圓毎に抽籤券一

枚呈上)

3

趣

向



蓄オ音兼

長距離受信確實にして分離正確へトロダイン五球式ラギオへトロダイン五球式ラギオ

理想的新製品

一日季 取りとなく選が不等しし

◆家會には是非必要 をのんで下さい◆デ

電話二二〇〇〇番

二十三錢

洋

奉天谷日 遊遊飲订 Ð

ナニウ紫町

徴特の器本

國際商品市況

これは総業経験の影響で年経常は一方における総業経験の影響で年経常は十月末においためである。一方バターツンにおける総業経験は十一月四日のにおける総業経験は十一月四日のの制度を提出における総数では、一方バターツンにおける総数を展表に断しては変

一、東京教演局が基地地方の家畜 同料さして展業を融資計覧上小 一、濠洲、カナダの作桐窓化の報 変五百五十萬アツセルを提供 変五百五十萬アツセルを提供 変五百五十萬アツセルを提供 で一、濠洲、カナダの作桐窓化の報 では、東京教演局が基地の与勉 で、東京教演局が基地の与勉

・ も四志六所半さ三所半安。 ・ と四志六所半さ三所半安。

産共同仲裁委員会にて左の如き係 重れてゐたが、二十八日に至り劳

版 ルは前月に比し八分七片安の五十七片八分五さなつた。 ・ 大して砂糖積出した阻害せずことの ・ 大して砂糖素 ・ 大してい ・ 大しい ・ 大してい ・ 大し

| 一千五百株の内三千株| | 田丞被郷込強) は薬 | 田丞被郷込強) は薬

市

況年 思

原に後年に入りバタヴィアに於てる。 た、末より一個高の七個八分の五、ロンドンも三十二分の九でなって私る。 ニューヨーク電氣観に初め需要 パニナニ分の九でなってゐる。 ニューヨーク電氣観に初め需要 ニューヨーク電氣観に初め需要

滿蒙毛織

倍額に

◆・輸入組合職合會の山中理事長 で変も護問題の既深を機會にス で変も護問題の既深を機會にス

大抵ではなかつたらうこ標像さ 交響なんだから市長の管所も並 交響なんだから市長の管所も並

造業者側に不満の點あり、更に十

が月末近く金相場品牌、株式強調が月末近く金相場品牌、株式強調が月末近く金相場品牌、株式強調が大戦化した

が月米近く金相場品騰した。

商工専務員を派し

背後地經濟調查

滿鐵商工課の適切な計畫

が資料菓果並に附続地を通じて記 りーだー・まとななった 歴地各地における經濟産製調査及 従来新京、秦天、安東に動業係が 深地養護の現態的既然に伴び附 こと、なつた、即ら騰工報移岐は 深地養養 では諸洲國建國後の諸 に決定、敷日中に正式登表される 高級離工器では諸洲國建國後の諸 に決定、敷日中に正式登表される

の調査を行い邦際の満洲鉄路に資力を満に亘って組織的に經濟産業

は七日核職会長阿部原次郎氏の上、京を使って吹めて前記諸氏さ官民

意見交換を行び、然る後に繁策を 一飛ご親み郷さ見られる、佛と民間の歌歌舎を職艦、民間師と職意無き するに止まり、新安協案の係成は七日椒職會長阿部展次郎氏の上 ものゝ如くである、健つて七日のは七日椒職會長阿部展次郎氏の上 ものゝ如くである、健つて七日のは一日和時體會とたが、政府さして 力すべしての決意をなすに至った

間には 保合四十四間にして郷平域に於て を の脱しない、これを前年同期に がすれば一分五厘の騰謹であるが、さ 作数某準略和五年一月末に較ぶれれ は指数某準略和五年一月末に較ぶれれ であるが、されば一分五厘の騰謹であるが、さ

後沙信託配當 年一割二分內定 (年一割二分酌當案)は當局の認 (年一割二分配當案)は當局の認 で発言時から株主總會を開き承認 か求むることになった

一、現在山元貯炭量 三、〇〇〇噸 河炭礦屋近三 1000 年の出炭産は平均 1000 年 1000 年 1000 年 1000 日 1000

大局的見地から

政治的解決意圖

否の意味を明白にするとさなつた修正するに止め新提案をなさず語

問題解決を機會に

や高田氏は

七日官民協議會で懇談

今冬より出炭を開始 拉賓線開通後、北滿に進出 の販賣方法は生産者各自が仲貴商 膨々好像に乗ぜられ不正度影響に又は市場へ自由販賣してゐたゝめ よつて損害な蒙ることが多いので 間島の 大豆販賣統制 のの『東京特電七日孁』日本郷工会の歌に基き清鑑演覧報は過数の大会の決議・所常議委員会は過数の大会の決議・所常議委員会は過数の大会の決議・所常議委員会は過数の大会の決議・所常議委員会は過数の大会の決議・ 販票所を設置して公平なる質問 を認め、先づ龍井村、顕遺跡を認め、先づ龍井村、顕遺跡が、先づ龍井村、顕遺跡と

員會から 日商常議委 消組解消請願

特產物積取

低者

移讓問題を

機食料品100~2 名次 (八品) 100~0 201~2 (八品) 200~0 201~2 (八品) 200~0 201~2

神戸日米 第一回 10第4分名 第二回 10第4分名

大阪期米 前場等前場 限 三元 三元 限 三元 三元

· 型 5 引

八品)100七二二八

ハ日の大連商議役員會

反心

七日要路へ

(四)

た奶子・

に終ける福炭液の に終ける福炭液の でく、師ち老麻満以外の能小炭坑 は野水八千五百嶋の供給を仰ぎ得 はり秋八千五百嶋の供給を仰ぎ得 はい炭坑は昭和五年には一萬一

類別に依る騰落を示せば左の

構寸、酒類、洋釘、 、 、 半紙、塵紙、石炭、

場電報

間島地方の炭沢

今冬は需給共に旺盛

八月

またなと得る見込みながら今冬。 高級院と北海線を総即せずにありまたく同族職山元には 中の出族最は糯々五千戦見常ご見 いルビン方館に送り得る婦はの本 でこれ である、たど同族職山元には 館の電院市場に軽繁な影響を及 でこれ すここにならう

融資方針に

何等變りはない

低資移管問題に關聯

山中理事長が聲明書發表

年八

危機の日印交渉

印度案を鵜呑みか

富業者の犠牲を忍び

でなく誠意を以て行びつ、ある旨でなく誠意を以て行びつ、ある旨

を以て後来の終緯は一切水に流し たき間塩穀一同これを認さしかく て一総譲を醸した低資移管問題も 一先づ一段素を告げた 京運動に野しても悪影響を及ぼす は今後の低音運用上また今後の上 は今後の低音運用上また今後の上 は今後の低音運用上また今後の上

麻袋 産地は銀青共同事年ら資 をかな引際氣配は現物三十七銭 無なみせ引際氣配は現物三十七銭 無なみせ引際氣配は現物三十七銭 無なみせ引際氣配は現物三十七銭 三厘、常限三十七銭二厘、一月三 台柄 約定期 値 段 枚数 銀筋 生月限 三七二 一〇 同 同 三七二 一〇 同 同 三六五 二〇 同 同 三六七 一〇

、排込期日 明年一月二十五日 、申込期日 十二月二十日 、申込額 全領構込 、排込金額 全領構込

土十十九 田時一 時一時時 上海(長崎、大自住門・17年) (上海七日数) 銀塊のロス安のたり標金は上寄り後小聢り保合、一切標金は上寄り後小聢り保合、一切標金は上寄り間は北方筋質り、アットで、1000円の間であり、1000円の間によりを表別であり、1000円の間では、1000円の間では、1000円のでは、1000円

東新株强調東新株强調東新株强調東新株强調の大株八十錢高、東新二側二十錢高、大新一個高、鐘紡十錢高、鐘新十錢高、大新一個高、鐘坊十錢高、鐘新十錢高、大新一段高に寄り引は更に一個七十錢高、東新二側二十錢高、大新一十錢高に寄り引は更に一個七十錢高、大新一十錢高、東新二側二十錢高、大新一

£

を中つて」云々さいふ。

なやつて」云々さいふ。

なやって」云々さいふ。

ないる。

銀 三次を換高。

三 一 先

たばたの位本質品

奉仕中のな かいしい 気を の と で の と で の と で の と の と の と で の と で は 見 と で は 日 の

医院 大連市西通(常監視西広計中間) 右門六番一度は總ての四野正・青木繁主演

の女に

一海標金 一海標金 ・ 大九九元六〇 位 ・ 大九九元六〇 位 ・ 大九六元八〇 位 ・ 大九六元八〇



料金 階階 上下 七五 十十 錢錢

男才兵衞

群盲有罪

り甘蔵迄の方、御裏

日まで上映特別番外上映オール・特別番外上映オール・

東京期米 1503 1503

子輝城三·郎三傳良相·子綾田代千

世界と其の男が計数整質本版 結婚快走記 秋祭深川音頭

日より公開 一十二五九二五 四二十十十十九 十 八 十 錢錢錢錢錢錢錢錢



俪

禮|員

麻袋弱保合

綿糸小聢り

高(六

八日より公開

山純之輔

の五味園枝虫

石 主演

料金二十錢

忠臣藏は十巻

五日より

つで進んで即時脱退を決議しな

| ローマ六日愛國通』イタリー欧| | ローマ六日愛國通』イタリー欧

ッソリーニ管機の主張によれば解 ・ カったのにほつさした有様だ、ム ・ カったのにほっさした有様だ、ム ・ カったのにほっさした有様だ、ム ・ 大の験監をも如性に暴露したの でこれ等の験監をも如性に暴露したの でこれ等の験監をも如性に暴露したの でこれ等の験監をも如性に暴露したの でこれ等の験監をも如性に暴露したの でこれ等の験監をも如性に暴露したの

・ するものが多い、但も昵離大國の ・ かの大理事會設置案に難しては反

改組草案

「咖里事務局の共鳴點

聯盟改組

伊政府提言

改組案と壽府

大反響を起し、旅行も関重な態度で、こ

頁二十共刊夕朝

國際聯盟內 最高機關設置

伊國提出の改組案の極所

フランス難色 は、大性を照響にイタリーの監探の重に大性を照響にイタリーの監察が、は、大性を照響にイタリーの監解が、大性を照響に大国の取締り、「イタリー球形が大国のが、同に後端する可能性に言及してもる。同に後端する可能性に言及してもない。「イタリー球形が大国のグループ・大性を影響する可能性に言及して目くな探離した事はソ聯邦側にこって、

である、文反感能有力紙を歌歌には行ないても当れた歌歌を表してあるがフランスにおいても多大の反響を表してあるがフランスのが大きとしてあるがフランスな所で、カ東なる五首組一節の提案に対いても多大の反響を構り変なる五首組一節の提案に対してあるから吹ったないとのが大きな方面が表示された。

現地案の完成近で

軍·滿鐵意見全人

の職盟改革家に對しドイツ朝野各

今後の成行を靜觀

ヒットラ

氏の餘線

挑裂すべしさの意見にいては飽送ドイツの歌

見された場合管装園に

わが外務當局の意向

るから、陰酸の支酸は感じないで込髪銀一億四千四百萬圓さな有す

海軍再建

六十五議會

年內行事豫定

刊新最

は自分では實際のことは分らのの歌葉を明かにして検索。 ・ であると言いはある、操権の必然であると言いは、 ・ でがなりに安心を興へることは出来なから、強いて説明を見ない。 ・ でがから株式のいになりでは、 一种態を明かにせればならのが、 ない。だから株式の目標さする歌歌であると言い得るので、 一种態を保護する社像とする歌歌であるとは現れないから、 から、強いて説明を興からしなり得ない。 ない。だから株式の目標さする歌歌である。 であると言い得るので、 一种態を保護する社像とする。 を記述する社像とする歌歌である。 であることは極本の神経版さなる。 であることは極本の神経版である。 であることは極本での神経版である。 するここは言な使たね。 電性が能力なく、基だ不釣合ひな 動性が能力なく、基だ不釣合ひな 要性が能力なく、基だ不釣合ひな また不釣合びなそれは國家

のので、又國家資本に依らればなら 脚塞は、國家資本に依らればなら がよった。 がようないで、 ので、又國家資本に依らればなら ので、又國家資本に依らればなら ので、 選も、國家資本を背景とする限り に知上の考察を以て最悪の場合と が観を解析しお問か特殊食能と では、国家資本を背景とする限り

無込んでゐるで傳へられるが英國 一萬蝦以上の軍艦鐵路を診究すること の用意しドイツ海軍の再建設を意 イギリスも容認せん

の態度をさる模様である

も及 リカの赤字豫算 ばず

大学院を経済での見込みで野家された後続が空の見込みで野家されたのは、

會議開 農民精神復興案審議

所 行 發 地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿舒 香〇六連大座口替腸

に賦する問題につき騰速しその内 野菜第一頭たる農民標準の優奥を は十二日の鎌宝である農村の教育費、肥料、有機軽減等 て農植の造製にかゝる恒久的農村 提出すること、1四時腰で全部出棉農民の自力更生をおしまれ名の立場から説明又は反驳 を養はしむべきである際僚全部出棉農民の自力更生をおしまれ名の立場から説明又は反驳 を養はしむべきである際僚全部出棉農民の自力更生をおしまれ名の立場から説明又は反驳 を養はしむべきである。

はない、如何なる改造が の事でこの際積極的 の事でこの際積極的

幅建政府の政策緩和

本月中批准交換三聲明

『福州七日養國通』人民政府は全 権後(四)龍潼省の四省に分け各省 に省長を作ることになったが昨日

福建省區分

陸軍省公表

振 張 東京四四五〇〇番日本ラヂオ通信學校東京日本橋属八重州口中通角十一日本ラヂオ通信學校

伊露不侵略條約

IJ

れが気中央は司法委員長居正氏にれが気中央は司法委員長居正氏に

て最高法院長兼任せ の名稱な酸し總べて

查委員會

『ロンドン七日新聞記者順に ア・モスクワ特派真数によれば蘇 中央執行委員會訓読長ペトロス 第一中央執行委員會訓読長ペトロス

共和國建設 追放ユダヤ シベリア滿洲國境に 人のため

版

四六月總布裝 淀櫃二個三十錢

はれた 能局を譲渡の間に活液な腹部が行 で関係を で関係を で関係を で関係を で関係を で関係を で関係を が行った英国下院は六日 総製品の競争に関し自然 日本陶器競爭

英下院論議 一月末プラゴエチエンスク歌歌車 奉天一浪の上で 東の黙技、兵士干名あり、なは十 戦赴佐の途に 東の黙技、兵士干名あり、なは十 戦赴佐の途に 東の黙技、兵士干名あり、なは十 戦赴佐の途に 上の歌技、兵士干名あり、なは十 戦赴佐の途に 大が超にしいが八年夏から現在法 「下關七日登 「下閣七日登 「下閣七日登

聯各地叛亂

佐藤武田兩司令官

極東で斯る事性は髪々起きてゐる

山本忠興先著

新學期開始のラ

郎 著

育」 定順二順八十級 館

東京一二五五〇番

夫

片思ひ

要員會際能され四日八田副總裁が軍司会部で滿盤吹組に関する審査 ら提出された意見を取纏めたので 憎さ百倍の對佛態度

きのふの結

来 に着いた由で提議中には或る種の 明確な討議の基礎が含まれて居る さ信ぜらる 防空大演習

ル海軍根據地は鎌倉が後ンセル氏は六日下院でシンセル氏は六日下院でシンセル氏は六日下院でシンセル氏は六日下院でシンセル氏は大田では、

成の豫定であるさ数表した

來栖通商局長 ご英代理大使

金次第で三九年末完成

渡邊萬藏先生著四六倍判背革特裝定價給八個版替東京市神田小川町通り小川町ビル本林山書店

法學研究の指導

東京神田猿栗町一ノ六 振替東京六八四〇六番 振巻東京六八四〇六番 全二册千餘頁 送料五十七銭

称監局は大艦大の如き意味を纏いて 本るもので見られる、右に膨と外来るもので見られる、右に膨と外 刺載されたものであつたが過般機能に之に對する聯盟の無力に機能に之に對する聯盟の無力に提出する「全の無力に対する」という。

(日曜金

聯盟機構の平和諸條約からの手續の簡易化

ついては職盟事務局でも繋外共職 事實とすれば何れその外交機關をの三頭を舉げた、これらの繋束に 的外交折衝を開始したさの報道が解放 原外交折衝を開始したさの報道が解盟機構の平和諸條約からの 【東京七日養國通】佛政府が職盟

國家資本の背景と

満鐵改組後の資金策

新京にて

改める外はないで語つたさ

機能の公式直接突後の正式振動が ス大使は敷回非公式會談とたが緩 ス大使は敷回非公式會談とたが緩 歴 追な加へ得る機関、 佛直接交

廣田外相祝電 福選舉を終りこ、に完全で七日餐園通

のは要するに英國側の要求を反映に過ぎさる強感態をかぶってもこれバーセントを認めるに過ぎさる強感態をかぶってぬる 【東京七日養國通】駐日英國代理 大使スノー氏は午前十一時來極通 大使スノー氏は午前十一時來極通 けたが有會談はデリーに於ける日 切交際の行語りに鑑か外務性が愈 をに認くものである語ちデリー とたに感じ、他が最終認表さして提 Ħ

振替東京一四一八番會成四ケ原刊行會 草場、榮喜著金三冊、定價中卷六個五十個

を ればならぬ。所で今迷し破遊戦人 の地方行政費が要つても、現に第 機をしない特権のある動脈である さいふ所から、八分配常 さいふ所から、八分配常 さいふ所から、八分配常 である。

だの無聊さ健康な如何にするかさ 活の無聊さ健康な如何にするかさ 活の無聊さ健康な如何にするかさ

カケートのではないが、これは長い際、 本に於ては保健との意味から云ってもまた精神的繁要が与してもその反嚥する所を無難にされたが、これは長い際を主題は、一般と変和に活動にする所を無難のもあるが、一部、着い人等が申心の様にを表すった。活動にする。全の所動には、一般においては内地において、自動し近い物楽においては内地において、自動して、自動して、一般において、自動して、一般において、自動して、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないのである。そして美さな、一般にない。

地加ら、男女に分地加ら、男女に分地加ら、男女に分

一分、

「精洲人の一七、四三七人の三部一大、五七四人で最も多く六割六分 出

外國人七六二人の一分の割合で

である、國籍別にするさ内地

〇五人、女二一、二九四人、女

六一三人、女一〇

△新京

新都振りか遺憾なく野地して千人較して八、九一二人流洲国の首都

本

B

開

院

電話五

大連市若狹町三十五番地

町狹若

五人、朝戦人二、 大五四、二九三人 の増加である 水市別 の増加である

為めにざれだけ多端に健康の自

より軍資金な微發の任に當らるとり軍資金な微疑が、他線江岸日滿主更機關の襲略、数等を決行せらめる外密豪聯暗数等を決行せらめる外密豪

登録事務を 開始したが同法による 無財を公布し十一月二十四日敵標 九月二十一日敵標法並びに同施行

間ではこれが個外依頼者の便利 た考慮こ叉辨理士相互間の連絡 統制事務取扱ひの風滑を期する ため辨理士舎を設立すべく寄々 協職中の處この程有志十名相常 協職中の處この程有志十名相常 は所護の結果滿洲國辨理士舎を は可右出席者十名を以て創立委 管り右出席者十名を以て創立委 ではこれが個外依頼者の便利

ら日本固有の様式は、

ウヰンタ

ースポー

ツの

重要性を説く

は次して恐る、に足らすると思ふ者。ないしてゐるならばこの位の実験を設十回さなく持つてゐる。運動を改してゐるならばこの位の実験をして恐る、に足らする思いない。

滿洲國體育協會4部員小秋元隆邦

日本傳來の娯樂中には家

結氷期に乗ずる

匪國民府

嚴重·東邊道警備陣

幾んご大牛病氣の昂進に

地に於ける専門家の間によ間

社

說

民地生活の重要項目なる農業の体とそれは決して各業さも已む

有の美風から遠ざかり、草木の **戸外勢働や副業に依る収入を得**

またまでは、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きなな 、 大きない

能能におひば触及で整備談を除く ・ 大変をは、とした。 ・ 大変をは、では、 ・ 大変をは、では、 ・ 大変をは、では、 ・ 大変をは、では、 ・ 大変をは、では、 ・ では、 ・ では、

提だらい吉海沿線を粛清するこ を緩めす数導隊をして最も興害

有してゐるが殿の如く能れてゐ た吉椒者が今日の如く治安の確 像をみたのは全く友軍援助の監 がである、省民こ共に深く感謝 の意を表したい

撫順炭內地

移入

處では吉林都市計

恵き糖倹つて松一当吉林市政籌備

安田氏入社

◆定期後場(銀建)

松江護岸工事

解氷

期に着手

製量協定

『東京特電七日難』 滿線地設長で 大社せらめることに決定した 安田氏は水道界の構成であつて 気任後は主こて新京の水道建 散事業に従事する

越年

後折衝開始か

併し無欄の如きはその四時通じ ての動勢を實行するものは、空 な、先住の土着人である。それ 換言すれば誤れる文化生活者は 的社會的現象から起つた公衆衛



老虎熊街道は北部松風盛から南老虎熊街道は北部松風盛から南 てザッミ七千人の人口を包擁し部門ケ浦一帯の住宅地區な合し 住 かが出来、先づいい。 一般である は、 のであるにこの交換である。 が道以外の軽減が がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がで。 がでる。 がで。 がでる。 がで。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる。 がで。 がで。 がでる。 がでる。 がでる。 がで。 路と下水の設備

ひ立つたのであ 時心識が高

か興味あるものとすること故氏のとすること故氏のとすること故氏の

批判紹介せらるとは、特別のでは、

中國知識階級人の

心は密地に費だ 住宅地區の感覚

◆荷くも國際都市を以て贈る。 だ。

際に比べたら至く天地帯域の差 なたる遺路で、完全なる下水施をなって、完全なので、大地である。

◆布くも國際都市を以て総る大連の五分外國人四六四人の一分でいかにも不調和千萬なはなしである、男三九、一八四人、前年聖職院な護衛の養在してることは四人で前月に近し三二〇人、前年聖職院な護衛の養在してることは四人で前月に近し三二〇人、前年聖職院な護衛の養在してることは四人で前月に近し三二〇人、前年聖職院な護衛の養在してることは四人で前月に近し三二〇人、前年聖職院な護衛の養在してることは四人で前月に近し三二〇人、前年聖職院を講すべきであり、更に地較し三、四四〇人の増加である、國際は満面目に考慮すべ 洲人の四一、七三四人の大割四分きことであらう、一部を寄せる 内地人一二、一六九人朝鮮人は同本第である。

を施ある、関籍別流洲人二三、一〇六条人四割八分、戦戦人二、二十二人人四割六分、戦戦人二、二十二人人四割六分、戦戦人二、二十二人の五分外國人四六四人の一分で連める。

技術員出發

買氣旺盛で

魔されるもので十日神戸変を最後ビン、織州、羅津、闘們方面に配せ、 郷州、羅津、闘門方面に配 大豆聢

五東東

△哈爾濱國幣對金票
一○九四五
一○九四五
一○九四五 〇九四〇

現

ルー五〇 九一四〇 九一四〇 九一五〇 九一四〇 五五〇〇

况

涌みを散らす

塗擦薬サロメチール

東新小聢り

市

况全

Ħ.

當市保合

後高、東新二十後高に止めた。後場小聢りを入れて常市の五

場

三三元

芸二

東京集電報

一大九九〇 七九九〇 七九九〇

一六九七〇 一六九七〇 中 十九九七〇

層効果的です。 後にすり込めば一 温湯に浸したタ 叉

致します。 一数します。 一数します。 一数します。 一数します。 一数します。

田邊商店

クスプリ 時計 ン ス

帝地に於ける農閑期の利用は、 如きは、纏みさうした文化偏重 とケな取ららめて居る。温寒 めて 全省を肅清 て居るやうだ。 代さらて、逸樂さ坐倉さに暮ら 熱帯地方にはそれは少いが、 **國人の植民地生活な、非常に不** が元來自然に對する愛着心強い ならしめて居るやうだ。隨つて自然な不經濟非衛生的のものと

一字抹

"さはれ友軍にも感謝したい" 吉興將軍意氣昂然

の總師吉無將軍なその察備司令部の總師吉無將軍工作を開始したので吉林軍の掃頭工作を開始したので吉林軍

◆吉根軍の成績については過分の 共王道滿洲画車の名を呼じめれ 共王道滿洲画車の名を呼じめれ

より起草すること、なつた、因 かに滿洲國辨理士七十五名に對 がで近く創立總令を開催することになった。 とこれで、因 調查完了 第三次移民地

『吉林七日養國通』拓務省の第三

場合の数量協定に るかいづれかださ見られて居る はここにならう、なほ はそれに各社の離院計畫には明年四度計畫を1、2、2、2にならう、なほ はそれに各社の離院計畫には明年四度計畫を1、2、2にならう、なほ はそれに各社の離院計畫には明年四度 はそれに各社の離院計畫には明年四度 はそれに各社の離院計畫には明年四度 はそれに各社の離院計畫とは明年四度 はそれに各社の離院計畫とは明年四度 はそれに各社の離院計畫とは明年四度 はそれに各社の離院計畫を加味すて、

る やつてるた技師岩線上作氏は九日 の 健康職するが、これに先だち同様。 質疑六熊及これに八月底財組合長 日大連入港ラすりい丸で輸送され て來る、右七熊は直に金州福島所 に送りこばらく旅の疲れな休めさ

後帰願するが、これに先だち同を帰属するが、これに先だち同

もので信ぜられ、 をるため結局年内 でるため結局年内

ついては自由送炭説が相當濃厚で

こに飼育する内國産優良馬の際買か、常館方面に於て関東郷金州福馬所となる貿易食融に出席後

種馬買付け

奉 營 天 口

金中宮近奥營口近江海營口近江洋

大連

大大砂民は京脚線並びに沖電線 が最も有望視され最後的調査も完 が最も有望視され最後的調査も完 が最も有望視され最後的調査も完 地方さすれば地形水利等の關係よ 地方さすれば地形水利等の關係よ 地方さすれば地形水利等の關係よ 地方さすれば地形水利等の關係よ 地方さすれば地形水利等の關係よ

いして日南關係常局では右酸報となり後來の如く活動せざるな 大詳細報告する事 以て暴力行為に訴へ脅迫し活動 ・外名溝駐屯の日軍の情況は逐 ・介名さ共に萬一に慌へ殿声響は ・作品を整備隊に宛て、風相調査を を開始した を開始した を開始した を開始した

議を職能と勢力の擴大強化な職る を中隊長の低鋭更迭を行ふさ共に を中隊長の低鋭更迭を行ふさ共に がある事

おいては去る十一月十五日革命軍『奉天七日養國通』鮮即國民府に

たべ出七萬を突破

新京は男の

大洪水

▲鮑觀選氏(前滿洲國駐日代表) 同上 ▲小川順之助氏(大連市長)同率 天へ 長永義正氏(大連所議書記長) 同新京(一個新京(

出來高 二百軍 出來高 一本〇 二六九〇 上五 一本 一一七五 日 本高 一萬一千枚 出來高 一萬一千枚

八(前瀬洲國駐日代表) 一十分酸列車にて北行 八(浦獺監査役)七日午

出來言 大豆(裸物 一 大豆(裸物

邦人增加

三萬四千人

本部を新京に

辨理士會を創立

委員長古宇田晶氏

滿洲國實情視察

凌博士來滿

他各方館の事懐を調査研究する智品とに満州國各地の政治經濟その出しに満州國各地の政治經濟その ※の書島丸にて奢速、大連を振り在上海律師凌客鴻博士は來る八日 日内及び消傷的厭地における

中内及び消傷的厭地における

中内及び消傷的厭地における

地さに大別して見る

・ 一九四人で前月に比した、三四五人

・ 九四二人である、人

・ 四四人の割合さなる。

・ カニ四人即ち女一〇〇人に付男一

・ カニ四人即ち女一〇〇人に付男一

・ カニ四人即ち女一〇〇人に付男一

・ カニース・カニー人

・ 大四二人である、人

・ カニース・大

・ カニース・大

・ の総三僚に近い幣加

・ おこの人即ち女一〇〇人に付男一

・ ある

附屬地三九二、

州内で附属

人は三八人の減少であるが、前年への大地加、朝館人は九人、外國

健修紋地能の作及の践合は剛岡不可

錢

材料薄で

伊のムツソリ

觀儿

び國際職盟改組の

保合閑散

ーターの能難は見られないのであ、するのではないが、これは長い勝いて機能してゐた機無山の如きスケーでスケートの管療マニヤたらんと西公園のリンクを覗いても私が像。一トの經驗し無く無暗に鍛光のみてもそんな無能は発さ見られない。へて見る必要があらう。私はスケーとして知能は発さ見られない。 のは依然滿洲人で 竹四六人、附

人の二割・朝戦 、〇八五、七 が、内地人一、八四八人の四割 が満洲人の一七、三六二人の五割九 が満州人の一七、三六二人の五割九 が高州人の一七、三六二人の五割九 がは、前月に比ら八〇人、前年度四九七年 九人、朝鮮人三〇七人、湄洲人一度に比する時は内地人一二、〇三 朝鮮人一三〇人、外國人一一人で △旅順市 は二九 三五一人 、五九四人、外國人九七人悉了

一五人總數の七割 人二八、三三五人 人二八、三三五人

人当六六

△奉天

度八、五九九人の増加で男三四、前年

期近二元の二一登二十五世 出來高期近 六十二萬風 出來高期近 六十二萬風 出來高期近 六十二萬風 出來高期近 六十二萬風 一 時 二十五 三天の 三二五 二 時 二十五 三天の 三二五 二 時 二十五 三天の 三二五 ○定期後場(單位後)

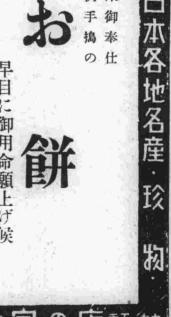
袋聢

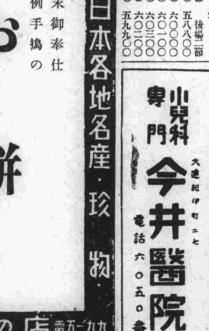
を 総条・大阪三品小碇りを入れた 総条 大阪三品小碇りを入れた 高 五月限 一九七九 一〇 出来高 三十梱 圓金さな洋 Joy of the Taste 小 条 外 線 科レントゲン科 見 皮膚病 8 開 科 院 ホシ川県科醫院 醫學博士

例末 界各國酒類· 奉 搗 の仕 早目に御用命願上げ候 食料品

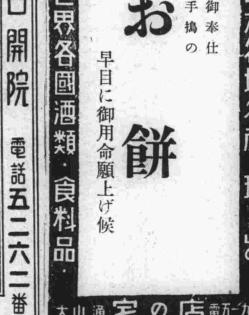
各地名産·珍

















世界最高級の

D

レッ

是非御一覽願ひます。 左の特約店に於て展觀中です。 左の特約店に於て展觀中です。

ー・マウスを描いた可愛いハンカ を続きんや、子供や、島、現場、 さては人類者のノラクロやミッキ では人類者のノラクロやミッキ

界各國の特異な風俗を模したカー

かにもみ洗ひなさ

をれます。今年は似年より一月早くこのごろでは是のアカギレで歩くこのごろでは是のアカギレで歩

られます。適當な

時五十分(大阪より)落 「関風」柱小文治 「東京より)落

ご外國人によろこばれをうです、

□…若とあまりひごくよごれたり、裏が朧じみたりしましたら洗!

問
三十四酸の女ですが、

▲午後六時三十分 脚本川護「波 「富森大権校、箏宮森祥巫、同間 「富森大権校、箏宮森祥巫、同間 「田トメ子、尺八奥村趣雨山、同 田トメ子、尺八奥村趣雨山、同 田・メ子、尺八奥村趣雨山、同

つてゐます アカギレで困 。 (土井三郎)

一ス、職業紹介

、各地相場、公設市場 公設市場

秋原七段解説 七五角は此の局面では もないので攻勢にでた

▼…こ」の他に今年は場ちや

親しいさころで蔵鳥の粉の大鳥居で一般四五十錢から一個見窓、目の 大鳥居

の環や眠やハンギングベルや十字

ないうちに指にはめたま、極勢油ないうちに指にはめたま、極勢油

マーデ コレーションは金銀

のせて子供たちの大好きなクリ

クリスマスの

一年に入つてゐて一圓から四圓五十一年に入つてゐて一圓から四圓五十一年に入つてゐて一圓から四圓五十

環やハモニカ、エプロン、キャツ けてあって、剛端を引つばるさい

錢までいろいろあります。

下れでピカくしてなって使へなく 不無味です。塵皮でしたらマルセル石鹼の溶液でお洗いになればさ っぱりしますが、他の難は水洗い

一一いくら高價な草の手袋でした。

疾病の原因を除くことが形要で を始まられ、異類等の内服、温浴、 がすることもありますが、何れ がすることもありますが、何れ も始まらな難感療法に過ぎませ しから、よく機本原因をたぐし しから、よく機本原因をたぐし

本午前六時冊分 ラデオ體操第二 奏 本午前十一時 相場 (後沙、特産 株式、各地相場) 本正午 時報 本正午 時報

連 TOAK

九

お洗濯法

まるこので配職な概念カードは大人、凝察の日本線や脱野されて大した變化はありませた日本線では、大阪野に日本線である。 は外人によるこばれ、反野に日本人間には一般に外國風のものがな人間には一般に外国風のものがなり、 変響の日本線である。 大阪野に日本郷味のものでは外人によるこばれ、反野に日本郷味のものがなり、 変響に日本郷味のものがなり、 変響には一般に外国風のものがなり、 変響には一般に外国風のものでした。

7

スを祝福する

一、羊、山羊、水牛その他の家 音群は午後九時から翌午前六 時までの間を除き道路を通過 すべからす

を禁す

を禁ず

うさ思ひますが新殿総論等にも一りません。同病者は深山あるだら

とピ、アカギレの出来ないうちとピ、アカギレの出来ないうち、既に出来てゐる所は哪般でが、既に出来てゐる所は哪般である所は哪般である所は不知。

本事 先六段へ山北 「間は三一同玉迄 ・ 田本氏辞駒角 ・ 日本氏辞駒角

人でかりますが、方々薬屋を下 関制 野生多年航氣で腰痛に

疝氣には薬が

硼酸軟膏を貼用 すると治ります

でせうか

《答》 アカギレは生れつきで脂

輸 新 棋 戰

防氣の少ない人によく出來ます

さいふので鶏や家畜獣まで、

能に存じます。(大連一讀者) は不治の病なので撰載がないのでせうか、それさも病名が違ふのでせうか、紙上にて御教示聴らば幸

してあられな

いさいふりケです。

さねば駄目です 根本の原因から治

◆大連郎旬舎連座開巻舎 十日午 大連郎旬舎連座開巻舎 十日午

卓上日誌

¥

生々とした

く色白く

步銀

力

ードやクラッカー等…

二十錢から一圓見當

クリスマスの街にター

ピエロや可愛いお人形や遺花がついてはまれて上にサンタクロースやに倒まれて上にサンタクロースやに知ったい総

たっなに

答 賞下の縦線で云はれるのは坐骨神経病のやうに想像されてルエンザ、チフス、症瘡を発表が、影響便秘、庭胃、離極をなる、、症瘡のの原は、のののでは、変質のである。 という という はい こう にがい こう はい こう

冉吟味される薬

被三十

こんであちこちから送って来るのようなであります。 温州繁神が渡々はいつて来ます、 温州繁神の出来築えも様態だつ

昨今の

卸相場は四つ合せ

ですからおかげで満洲に住む私た

に「黄内外」の飛切りで三圓九十五段 上物二圓六十五錢見態、水縦人(六 統六貫入) 裾物一圓七十段から

の中で珍なのなご紹介いたしま

方法で

お正月

を控へて美味しい

れるわけです。

蜜柑

相場も先づ今がソコ

押詰るご高くなる

滴

せんから患者に近づかねこさが第

厚着をさせたりする人があります 湯タンボを入れたり、自豪苦豪に でいる。

満洲景氣に乘る

相當傳染力が強くしかり

頻雑は帮から「冷える」ここを一年熱に後するのが常態です、この

氣体なり珍しくあり

感染しないさも限りませんから です、人ごみの場所ではどう

庭

林疹がはやる 患者に近よらず、幼兒は 八混みの中に連れぬ事

分おちます、年末のおつかひ

「福」は小粒で敷け多いが味。(三圓五十錢前後)で結構で 「祥」(三圓二三十錢見當)か「天」

で「頭」は料理屋さかごく一部のも大抵「天」か、せいん~「特」

家庭に用ひられる程度で

相場も

先づ今が底値で押

まるに從つて高くなるでせう。

本門大した流行がなく、未 特殊のコブリック氏斑といふのが を超えては影が かります、変点とこれをでは、かります、変点とこれを変しまでは、一度か、らないを受いてないがと思いなります、 で、更に三日も經って焼が出ますか な見るのではないかと思いなり、大人だとて安か出来ませ の変数の前後が一番大切でこのできるようと大人だとて安か出来ませ にかさな不規則な形の戦和他の数 やすことも変更で です、あまり繋がると生後五ケ月頃までは この変数の前後が一番大切でこの たりに冷えます、一度か、らないを変しま が出て繋が五日が至一週間 かります、変素後二週間前後)たつと響中 です、あまり繋がると生後五ケ月頃までは にかさな不規則な形の戦和他の数 やすことも必要で ちの免疫が変つてるますか にかさな不規則な形の戦和他の数 やすことも必要で です、あまり繋がる からないて変が かります、変素が五日が至一週間 かっますとなどを です、あまり繋がると生後五ケ月頃までは です、あまり繋がると生後五ケ月頃までは にかさな不規則な形の戦和他の数 やすことも必要で です、あまり繋がるとが変ってるますか ちの免疫が変つてるますか ちの免疫が変つてるますか うることがりしょう うなこさがあります。 を展に着せて安静にすればよいのでから、まりをを超えては書があります、 みまりをを超えては書があります、 みタマナここも必要ですが米状や米強なやすいますここも必要ですが米状や米強ないことは無論となってする。これではますですが米状や米強ない。ことは要はないですが米状や水強ない。ことは無論となってする。これでは、 たいめ過ぎるさおて液ないさる 冷えます。たど 冷えない

程でのあ

機房から遠い押入の下の方にでも今のうちにお正月用まで買込んで

底にもみがらか変かを敷いて監帖と、大きな細があつたら霊材を溜から出して無疑のものな選み越のから出して無疑のものな選み越のから出して無疑のものな選みを

のののののののののののの 七三六五四九二十五六

OOOOOO

で見るのではないかさ思ひで見るのではないかさ思ひ

一ですから姑息な業人療治なごやめ に縫ふこさが大切です。(小泉科 に縫ふこさが大切です。(小泉科 カ様に乳売なら世乳を規則的に興かれて、めること、大人でも選素中は消化ののよいものを選ばればなりませんのよいものを選ばればなりません らい時間に從はれることをお

出たりすれば赤ん坊でも油輸出来ら大抵突然ですが、家族に動者がら大抵突然ですが、家族に動者が

連れて熱も漸次下つて恢復期に入連れて熱も漸次下つて恢復期に入

發疹 は四五日經つき総紅

んから大人ださて安心出來ませ 是非一度かいらないで免疫しまが一番高いのですがこればかり

して新法令を繋而しました。そして新法令を繋而しまったが、都市美の活躍とれが、戦市美の活躍とれが吹きを期で、イス西職化を企踊する大統領ケイス西職化を企踊する大統領ケイス西職化を企踊する大統領ケ

新城トルコの舊都イスタンブル コの珍法令

氏談) 所に置けばお正月頃まで大丈夫でた権みキッチリ密をして低温な場

たら白(ヘ四)黒(ヘ三)白四したら白(ヘ四)黒二十一で(ト三)にナラバレした系紋はしてゐたのです。もったいふ紋はしてゐたのです。もったいか 對局者のことば

のののののののののの中 四五四六五五八七十二 十黒(本三)自三十二と惜します打つてしまふつもりでゐましたが…… です。自二十四のワタリを平易にゆるしてい、答はありません関は二十三の手で例へば(レ十四)からッメ、白(ヨ十二)さい出まれたり、或は二十三にトビ出まれたり、或は二十三によって二十四にサカリ白(レ十四) ~さ、今も言つれるやうな事にあてるこれになっている。

◆黒二十五、二十七の差 流石に鋭い 、こさばに塞さてゐる、 ても自四十の手で(リニ たほ四十の手で(リニ 先にする變化について りつる

ロ…ほくなりますこごうしても、きこつてごらんなさい。見違へるでした。これを去つた後同じ色のに維持りなして呼び新品同様での色深が悪くなりますこごうしても、か やうに堀扱けがして呼び新品同様での色深が悪くなりますこごうしても、きこつてごらんなさい。見違へるなさればよろしいのです。 あこをやはらかい稿ですつかり拭い

●午後八時三十分

ト・トピックス、ハロ 原三▲午後五時五十五 原三▲午後五時五十五 原三▲午後五時二十五 原三 ▲午後六時 東 京

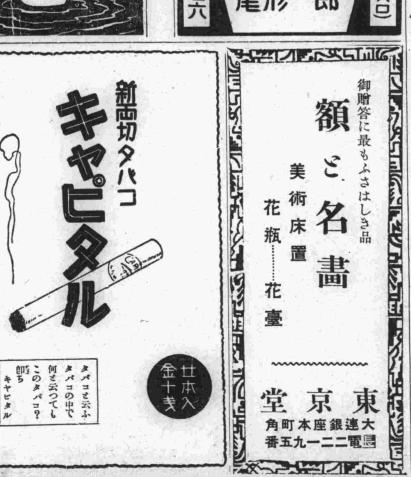
家

庭

(C)(S)(C)

淡尿器科 皮属梅毒**専門** レンドゲン科 大連若狹町三(西通入口)





たら五六十銭のも 棋院季大手合 四五 六 t 八 0 九 第七局)先相先

[2]

ので結構でせず、

れば、先つ家庭用さして

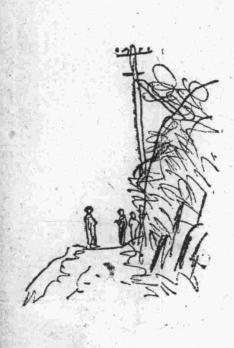
黒 三十九も する點、こ する點、こ

戦の跡

腦。 上地道。记冷。秘证便是

のみのコバタ

山高きが故に貴 からず 歯も強 きが上に 白か らざるべからず







警官も泣く

氣の毒な人達に配給品

には共産化したプリヤード人と常った、それに黙しては死刑を以ている。現在クーロンのぞんだのである。現在クーロン

外蒙珠府は憲法發布以來総口合心

れて商賣が出来ないだけでなく以来。
動目になって居る。

以事になつて居る、勿論官数で勉強で、出来るのである、外人を國境内へも入れる事を非常に搬び入國際比の、財態である。

滿洲國女教員に

新京の

死體の取片附

日滿共同して

善處

第二次集合教育

平田○團の宣撫催し

あるので特來の萬金を期ず

日

になったので、三日午後一時中より日のたので、三日午後一時中より日のたので、三日午後一時中より日のためで、三日午後一時中より日のためで、三日午後一時中より日のためで、三日午後一時中より日のためで、三日午後一時中より日

他なる無点の肺成上、異糖株に北 にチチハル」神國日本の熱微たる にチチハル」神國日本の熱微たる

奉天省對農村三大方針を決定

二十日から二十九日まで爲すに離り人口増加につれて前年の取扱数。 より三割卵の筆様で奉天局では既より三割卵の筆様で奉天局では既

の廢減

通學を裝ふて出て

辨當持で萬引稼ぎ

奉天郵便局 新廳舍竣成

北滿の第一線に

神社を建立

ストレで進一性用進しむ 明治大帝を祀り、建設費一度園立 ・ 大田の鎌宮を以て明春天 ・ であるが、場所は森殿と風致に富 ・ であるが、場所は森殿と風致に富 ・ であるが、場所は森殿と風致に富 ・ であるが、場所は森殿と風致に富 ・ たいなった、現在の小包取扱念こ は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助扱いの窓口とする等で は私書願助及いの窓口とする等で は私書願助及いの窓口とする等で は私書願助及いの窓口とする等で は私書願助との窓口とする等で を表して奉天戦便局は馴東職より でいるが、場所は森殿と風致に富 あって、從來程に不便を感じてる こと でいるが、場所は森殿と風致に富 のいる取扱念こ は、 でいるが、場所は森殿と風致に富 のいる取扱念こ は、 でいるのから取扱念こ は、 でいるのから、現在のからので、 でいるのから取扱念こ は、 でいるのからので、 でいるのからので、 でいるのからのが、 は、 でいるのからので、 でいるので、 でいるのでは、 でいるので、 でいるので、

臨楡縣接收區の

刷新的工作

奉天省公署近く着手

ででの展出に奉天警千代田漁り派出所員が急行したところ洋車航後、 生で本等に連行してなる。 年で本等に連行してなる。 年で本等に連行してなる。 年で本等に連行してなる。 年で本等に連行してなる。 年で本等に連行してなる。 一帯のディートを設し残ってるため、 一帯のディートを設し残ってるため、 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 日本は、学校にも登校せず客目町 たこの属出に奉天署千代田漁り派で通行中の洋車を順復させ破壊して通行中の洋車を順復させ破壊し

父なき十三歳の少年

で一方、新加入电込を受理する事 さなつたがその要領は ・ 数加入 电込を受理する事 ・ なのたがその要領は ・ 数加入 电込 に 同り ・ に 納付のこと) ・ に 納付のこと)

チチハル に邦人 れてゐる

高級保上申込が結婚 で架談報を合して がご架談報を合して

交換手

監察し会部連伸の上統総したさ に事を構べてあるを探知しこれを に事を構べてあるを探知しこれを に事を構べてあるを探知しこれを を が出中の一転家に潜入し秘をか 李壽定の弟

松風臺一三電話二 近江町映樂館構 **登家** 出確實な御方望む 静ヶ浦賣

ため強威管行は

・旺盛な生活力を持たればなら 省 本社裏大連協康町九五 衛座敷十畳より三畳

大正牧場 電七七七二

費其他家畜類診療

には相當根強

市内但馬町二〇 文 光 堂 新 和 金 各種提灯材料劇問頭 大連案内社 七十 本 高質質入御報参上 市内但馬町二〇 文 光 堂 新 大連構提灯材料劇問頭 宏 大連 電話七七一四 窓 服 堂 中学 パタ、クリーム ・ 一学 アイスクリーム ・ 海州牧場 電話六一三四番 ・ 海州牧場 電話六一三四番 ・ 海州牧場 電話六一三四番 牛乳バター、

週八五 三共商會 一良く効御試あれ 三共商会

西公園町六九 電話八二〇三番 十十 大野野の 東道元 金 元 酒 店 本画 二 七 二四番 スクテオイシイ **露** 洋 行 れちう

新定價金三円

三河町 池内 電話八六七五条門札 瀬戸物へほり込み

內地

能 家庭圓満 强腦精力 適切有効 五番 五

て居るのである、脱始共産態はこれ居然に上きて居る蒙古人は、 を信する事は金生命を投じたものとに見られる、そしてそのラマ教 と が化する事だら

最近の蒙古をみるで

王公派の赤化反對

陸軍少佐

下泵憲次氏談

であって、それだけを見ても如何 に魔始能であるかど解る、かうし に魔始能であるかど解る、かうし に魔始能であるかど解る、かうし ならく生きて居っ

なって居るが顕漢たる敗野に人口 には耐少數でありクーロン附近の者 には耐少數でありクーロン附近の者

る盛食であつた

獣し東亞民族の

廿日取扱開始

差出人の一般注意

でれる向が毎年多数生然何も書いてない一生然何も書いてない 結成な強調し順を 京行列車が奉天曜**後**車の際荷物運 運搬夫頁傷

ていたどきたい 工、三に述べた通り年末年首は 変方法が臨時變更されます故 送方法が臨時變更されます故 がは可成有封書狀で差出されま 方が日刊新聞、官、公報さ共 方が日刊新聞、官、公報さ共 で表出されます故 選送されるので連延等の恐れる 客の 燈水

持つてゐたガソリン

から引火洋車を焼く

車夫は兩足火傷

日産町さ

報 電話二二六四五番

校正日人光線應用

田 行正 田 行正

千代田タクシー版手線 満タクシー版手線 ために パケツに 頃加茂町日

差掛かるや突然を

理美 助手特別待遇至急入用 電二二八八四番

日産町エピスに

日蔭町たじれ

電話人の方より直接情に電話と、金融の

女 中 住込 派遣

岡部紹介所 電ニニ四九〇

第一次經費さらて終十萬圓を計上以上の如く周野なるブランの下に

の非難を一掃する事となった の非難を一掃する事となった 日滿婦人の

でく着々工事を急が認識に自

●式に切替へるべ 年三月を期じ全出 ところを期じ全出

新加入

て香氏部院立會の下に陸脱式を撃したので大日大院子にからい戦に歌ら途既を中込んで來たので六日大院子にから地域を

女給 数名募集 電話六〇二九番

商業前 度邊質店 電二二三六一 大連市飛彈町三東鄉橋前 水島 白金ダイヤ時計高價質人 数

强力治淋新藥

た連市播劇町二二

西公園賞業グランド 横 井西公園賞業グランド 横 井 信濃町電停大連機番向小路入る

眞任製劑飛び拔けた高級淋藥 **愛里男店林婆** 電影店林婆 電 天下の名湯別府温泉で出また

りん病せうかちに 路 町(舊三好野跡) の六七

喜久屋の

御使は富士へ 大連市溟速町五丁目二〇八 大連市溟速町五丁目二〇八



⑩ 満日案内

金三拾銭場 貸衣 裳 日際町 三浦屋

白帆・天帆高級御化粧紙は

紀の國際質店第二一六〇四人大々的貸出勉強名賞共に

膚皮病 で配義しませ

大連二葉町1〇四、第三六六1大連二葉町1〇四、第三六六1大連二葉町1〇四、第三六六1 ーニングは 貸引旅

送は 常 電話六・八〇〇番~

の出を融く――昨年の下半期から しまった流洲各地のឈ繁熱は今年に 大つて本格的に活練づいて安東の 製作工場はごもかもこも注文器 製・需要に應じ切れのさいふ歌熱 な思縁を現出した、そこでこの探 木公司では

も除記木を出さうさ馬力を掛ける年こそは解氷水を逃さずに一本で

を説明し公司の自衛

無限の需要を見越して今

い年はもう ケーターだけは失望してゐる で開かれる武日本状上選手標が最低 るのは何時のここか分らない リー月以上選れる見込みであ

匪賊・頭を擡ぐ

歸順匪で山林警備隊を編成

苦難に克つた流筏(F

が集でさしも兇素を違うした匪賊のであった。この販活な自衛策ののであった。この販活な自衛策の

冬に拗ねる暖さ

鴨江の結氷も一月位遅れる

國境安東・空の異變

この分では水上の交通が出来が出来るのだが今年は微年よそろく一結水する頃であるが、早ければ十一月末にはリンク

廊の方針ですが此れも監督官は始めからですが此れも監督官は始めからですが此れも監督官廳に再三要認可されるさの内報がありまこた、開校とは始めからですが此れも監督官廳に再三要

つてゐるさも知らず彼奴らの何一闡が潜在するここを探知し以一闡が潜在するここを探知し以

がスで通季して居る十名の見童 (本文字であり、 一本のでは、 一本ので

肝心の學校組合は

未だ認可されぬ仕末

感よ復活決意 總督府で既に五十萬圓投資

平北道で調査開始

おの意味をなさない、しかも今後平平北の登展評論宣馬の摩盛に伴って 平北に良港を有する必要があり荷で

尾上房子孃

クロネコの

歲

末年

滿洲國攪亂隂謀團を逮捕し

幾多の罪狀を發く

門松用新荷着案內

青

頭痛・ノーシン

ぬか油の

一向張りあひが出ないさこぼ でならのこ大会保護は無を揉 ろ~ 大会派分を揚げなけた合を控べてあるのでもう 耐して右殿院に於て財技総解の撮 的に前記の場所に潜在中悪運濫率より潜入したことが判明した、 米 昻 洗案、各線の破壊を目

「塞大」年の郷が近づいた年末か 温吹着の黄色い叫び繋を揚げた、 催春、一麻、 生若、 公經其他組織連 一同連署の下に 観察保安館にお願、 大東、 一局連署の下に 観察保安館にお願、 大東、 一局連署の下に 観察保安館にお願、 大東、 一局連署の下に 観察保安館にお願、 大東、 であ事等 を纏く 節級書に して 無 いまなの 真 と します こ ままままます。 温吹着の黄色い叫び繋を揚げた、 催春、 一局連署の下に 観察を揚げた、 催春、 一局連署の下に 観察を揚げた、 催春、 一局連署の下に 観察を揚げた、 催春、 一局連署の下に 観察を掛げた、 催春、 一人

紅裙連結束して 黄色い叫び

樓主に待遇改善要求

安東大賣出しる安東大賣出しる

電話六二六一番

特に日常の美容法を傳授致ます 入れ遊ばす花嫁様の御希望に依

使用な内地極上未炭 が持ちのよい 瓦斯のない 成るべく早目に・・・

滋

屋間装服ツーボス 店 商 義 谷 大 一町路

御贈答用ご

番喜ばれる譯

贈り榮えのする優美な體裁から 何方にもよい萬人向な點から 先方の健康を祝する意味から

簡裁優美な一本人 二本人の化粧箱を

お値段がまた恰好な點から

大きさや重量が手頃な所から



遼 陽

片

ノ乳おいなのひ損り 伸び伸びと 育てませう 光和 整 門專品育哺 K. 101

社式 近藤利兵衛商



制服の男女

勇まし

げよこの議論が顕像院で有力に行るにつけ満洲國人の戸別郷を引上るにつけ満洲國人の戸別郷を引上

東新報創立者

末永鐵巖氏二十年祭

十日午前十時産靈教本部にて執行

·多沙拉斯巴巴拉及河南亚之州於東西河南北西南等有情報於東西衛衛衛衛等與東班縣於非古城內如日本中原原軍軍軍事有有有有 医有有有的 医医有性的皮肤 医贝尔尔氏疗法疗法 计定义法 医外外 医水质 医

はユダヤ人郡居全部附店し有力者カウフマンは衝頭に於て激烈な反演演説をする等後等の國際を衝標してゐるので、外國の勢力を等に被て傳統師策動を行つてゐるが、カエダヤ人を使嗾して反演氣勢を掛げてゐるが、これ等ロシア系ユダヤ人はロシア乾や七日鑿】カスペ抢致問題を飽送政治問題化さんごしてゐるフランス副領事シヤンポン七日鑿】カスペ抢致問題を飽送政治問題化さんごしてゐるフランス副領事シヤンポン

シャンボン副領事に

所氏の命日は前訛の如く年来気性の 原さて十日に縁上げた響だが、切 に社友並に一般有志の要果を希望

勝つ

は千六百哩か飛行し當地に着

ル(ブラジル)六日 リンデイが 樂に一飛び

重役の同士計

漁港棧橋 西溜漁船楼橋の貸借契約

【東京七日發國通】カナダ對慶應 慶應勝つ ホッケー

三國語で書かれ

さめ逮捕させたのはたつた、ギャングのについて高洲國警察

逆宣傳文配布を企み

上花のバン景氣

倶樂部役以甲稿館次郎、内海藏一むるに至つたものである、配して

理事談

とたのでこれまた戸那郷の多少の るる との他土地界、水産界を始め 萬風程 は大し

八の分まで

八が背負ふ

戸別割不均衡の叫び

いて井上理事 いて井上理事 いずが、それ いずが、それ

病に効あ 頭

秋風も知らず

ス

ŀ

ッ

あり、食ふ人 たつかまへて

てもない相手を怒らして失敗してもない相手を怒らして失敗し る」さか「感情に強い女艇の根は「あなたは炎撃性にさんであ

は人偉で子葉お



生徒募集 英英邦英華邦英

昭被教二一 和成會付耶 遼東新 二來氏 (日曜日) モニ十日 え前 可十周 久 申時年リ候譚ニシ 候譚 間和當本 參產致永

速速

では、 でなったものであるであるであるになったものとか、同一の品が他所でもつとない。 とない品物は直にお返し下さい。販賣當時のまへで御返品あれば喜んで御返金致ない品物は直にお返し下さい。販賣當時のまへで御返品あれば喜んで御返金致になった物で御不要なときとか、又は其他の理由から充分なる御滿足を得られてなった物になった。 でなったがお判りになったときとか、家族の方が別の品をお好みのときとかのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもっと安くのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもっと安くのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもっと安くのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもっと安くのとか、お望み通りの品質でなかったもので少しでも工合のわるいも如何なる商品でも船塚洋行よりお求めになったもので少しでも工合のわるいも如何なる商品でも船塚洋行よりお求めになったもので少しでも工合のわるいも如何なる商品でも船塚洋行よりお求めになったもので少しても工合のわるいも

丹 前 三 后 后 后 統 の脚用命は

英和タイピスト學院

英

当校科科科科科

新興、大孫め

旋部隊埠頭

のこれからは……ごうなのこれからは……ごうな

後一時本社を訪れ、井上理事長齢の重役原藤光郎、内海、本意大郎の三氏は七日午 考へる外何物にて満足には折角生れた たたる後左の 大上理事長齢 合作の が大声、内海

大正廣場行三號電車に通行中の滿十字病院にて死亡した身許不詳。 電車に別ね飛 七日午後 はされて死亡 七時頃市

三味線が下水のであるがミニー 「味線(時間二十五個)な食したこのであるがミニー 「味線(時間二十五個)な食したこころ変をくらまし返母しないので中古三ころ変をくらまし返母しないので 體育 協會 會

貧困者に寄附 七日小崗子署へ貧困者軟濟資金さらて惠比

星博士開業

官遺骨歸る

真夏の夜の夢忘れ

しず、その後も

がのなくなったのなるだまりのこの 大は愛色を漂はせながら七日出帆 たこま鬼で難連したが船中語る ですう、同地は奉天から西北 ですう、同地は奉天から西北 ですう、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする、同地は奉天から西北 でする。日本の戦争の戦争が建設された起き。

日時

の登明だが近く新素特許を伴て遺が能率係だけに事務能率第一

満鐵の増收に満

次にで変に一寸骨が折れやう

間の條約により公課を免れるので 滿洲電信 電話會社は日湖

三氏の 静志を強かった 三氏の 静志を強かった 三氏の 静志を強かった 大日夜の 會合におい 長始め森、内海 国内 されたことは 事實で されたことは 事實で されたことは 事實で されたことは 事實で

現金廉賣―正札實行―返品返金自由手を提出すると同樣で御座います。弊店の商品はこれを傷めずに返戻さるゝ限り銀行に小切

三河屋蒲

香炭郵券二錢 電話四三〇八

下 株式會社 也相營 日

海外教育協會

各方面から大なる期待されてゐるなほ同協會今後の活躍に對しては 毛皮裏向のオーバール 織目緻密にして幾分の彈力を有し、輕く薄く且の磨擦に耐きと云ふ毛皮裏用のオーバーのため特に製織されました生産教入の高級優秀品のみで御座います。勿論何れも英國より

会に、まる十一月二十五日附出務 に認可申請中であつた海外教育協 に認可申請中であった海外教育協

物

小大

井小 物 师

刺飯 身茶

皿碗

連鎖商后銀

電

の藤江半茂(80)天婦が

市内各所に編集な勢ひを以て選延に同意版明が維づるに設定に実防に努めてゐるが、七日午後一時頃市内近江町五二遷信局最級田砂雄であるが、七日午後一時頃市内近江町五二遷

から「難し持つてたれ千国の金なから「難し持つてたれ千国の金な

益 -ALL. 度

一日一品を限り 犧牲的大奉仕

正月の必需品

外視

青空ホテ

(61)

松内楠陽堂

吉 近

畵

江

日八月二十年八

お出かけ下さいませし

さ、逸見さんはさ

ますやうな腫瘍ですから、ぜひ一それにごうやら、家内の交も見え

や、明日の夕方お理へにまるりまで重大使命を果しました。それちてごうぞ、一つ。あとこれでやつ

試用 三日分 正信

金黃腳攀沿錢也

「實は、家内がぜひお近づき略上「はい」

15

たいさいつてから

「お疲れでもございませうがー」

「ちゃ、お言葉に 甘えま

滋强劑

酵母主藥

英國봻高級煙草

き新六氏は、すぐには應諾しな

まるで子供の使い同様でれし 歸つて家内に顔が合はせませんよ

六氏に誠意を見せた。 を選見さんが、遠慮しながら新

んでせうか」 こと勢を願くませ

である。 狭いが場方がない。

胃腸

便秘

бтонолко

親父をやっておいて

新發

賣

優秀ナル栗トシテ網推奨ヲ紫リシ林醫學博士、劉總醫學博士ノ

父をやります。それでご歌郷を願いていや、後程また――。その代り

身際がすつかりせんのでなっま に困ってゐるのである。 案内ですからし 父さんはいらつしやい。指針 新六氏は、或は旅島より以

さ、臓鳥は新六氏を戦り乗り込 くないが、野心は十分にあったかつた。自分からは臓をさ

を來るこさになってる

「えゝ、さう。流産ですよっい 「えゝ、さう。流産ですよっい

F

ラ

新 经

KND

各種ガスランプ及部分品製造卸 大阪西區サツマ城 近艦カーパイド商店



胃擴張胃潰瘍 漢方治癌劑本家 電筒がん 哥

店

ご耐寒しておきながら、今更、のていや、寒はご齢悲いたします」
さ、凝励は、逸見さんさあれほ 要が婚に逢ひたがつてゐるよ。

「あーあれを排出しちやいけませ したのかし

さ、態島は、もうこつちのもの

である。美継院の前の喫茶店あたった。美継院の前の喫茶店あたった。 うんさご軸走になつていらつしや「大丈夫ですよ。遠感しないで、

(日曜金)

家傳

名藥

言籍總目 無代 進呈

若さの

美こそ

青春美の魅力です

現代女性の誇りです

美身クリ

ムが齎す

今直ぐ申込あれ、東淀川局前の水平で申込み第32星:大阪市大阪市、受験就種、修養・娯楽、珍書・ 國民書房

寺

大きにい信用で病者に喜ばれた、中風等、メと古い信用で病者に喜ばれた、中風等であれて良いキ・メで膨まつて居ります。あれこれ迷はず、今すぐハガキ申越下さいる地服用者の感謝 欄 板や、飛告により、有地服用者の感謝 欄 板や、飛告により、有地服用者の感謝 欄 板や、飛告により、

青春美時代

すなら定評ある

里勢伊連7

學校の成績できない時には気が、

各種 乳製造 會社 大肠 高會

黒ボックス極上属上記 ない、青郎、學生用として陸層御注文を頂いて居りまた 無比青年訓練用靴耐久二ケ年以上 聖書

日

幸促

の徳用の軍隊拂下編上

課額 一、あなたの職業何ですか?

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

2、正解者には左の賞品を贈呈致します。

1、日本で一番大きな明に記し二銭切手三枚封人決附あれ

2、正解者には左の賞品を贈呈致します。

1、日本で一番大きな明に一般主界。

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

2、正解者には左の賞品を贈呈致します。

1、日本で一番大きな明星

1、日本で一番大きな別様に対している。

1、日本で一番大きな新聞社は何新聞社ですか?

1、日本で一番大きな別様に対している。

1、日本に大部はいる。

1 ・ 日本に大部はいる。

1 ・ 日本に大部はいる。 日本に大部

满

が、夫人さ鼬を合はすのが辛いのと さ新六氏は嘘だけいつてゐる。 こ

なるさ、

いよくと露見は発れない。信子嬢まで來るさ

奇珍書書

書籍目録

燈火親しむの秋!!

謝恩の爲める

物縣賞募集

わけではない。ちやんさお騰並が 事があってアメートを尋れて来た

「騙ったな、ごう

R古屋市 六一〇ハツブ本店 武藤鉦新発賣二付直接本店へ御申込ヲ

特約申込ヲ受ク

振替へ名古屋二六一〇番へ

本•二十本•五十本入

まるで恥なかきにゆくやうなもの

吐いてしまつた。別欧、深澤に用

、 草々 で 引 上げていつ

沙州

陸軍藥局方收載 「適應症」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渴等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず、淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

社會資合藥製才木 元東 行 洋 星 五 章合 東亚 日丁二個戶江區標本日市京東 番七一三個本日話電 夏返手

藥

病

ぶどう酒





洗顔の後に…… お化粧下に アレ止めに… 入浴の後に

3

の内政會議

本格的審議に入る



(外交工 界 木 鈴 人符复 治代喜本博 人調網 盛武 村本 人侧印 地番一冊町園公東市連大 世報日洲滿社會式株所行發

満洲國の健全なる發達を希望 東 是非御愛用な!

が相の外交方針

對支關係は滿洲國の **發國通』廣田外標は六日貴族院各派支那關係有志議員の支那談話會で、現下の外交關係につき大要左の如き説明をなし** 健全なる發達を希望することを基幹さら外交工作を進めて行きたい 南京政府等の諸種の意同を持つて参畫してゐるものが多いが、果して完全なる

ノラ氏着奉

宗位氏は第三政府継継戦出しの決。望をなしてゐるが、歐西派代表李

き事はあり得ないで思ばれる、 極的に我國に對し挑むが

る如

東京 ・ 我國に通商壓迫せんさする國際 ・ 我國に通商壓迫せんさする國際 ・ 教園に通商壓迫せんさする國際 廣田外相の抱懐する

た注ぎ粗製濫造の悪評な避け固い 東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地に関し、東大な地域の市場地域の市場地域の東京ない。 野藤首根はどめ高橋蔵根、山本内 野藤首根はどめ高橋蔵根、三土銀 でにこが根本的施設の緊撃につい でにこが根本的施設の緊撃につい でにこが根本的施設の緊撃につい でにこが根本的施設の緊撃につい でにこが根本的施設の緊撃につい がにとが根本的施設の緊撃につい

の聯盟

の復歸を實現

外的には互惠主義さ小市政策で貿易政策を相互に

七日養國通】螺山女橋は東 局職打開策さして各方職の注目の人相の 一息見 ケヤ歐洲磁局の危機を救ふ唯一のムツソリーニ首相の聯盟改組象は

文相の意見

るに決したこ確職する、右吹草家 の管子は大體左の如きものである一、現在聯盟機構外にあるアメリカ及びソウエート聯邦を聯盟に加入せもめるご共に、 日 本 首相は近くこれが其際家を提示す。他さなつてゐるが、ムッソリーニ

底的に縮小する (條約の再に政治的獨立の保障) 従来一部 小國側に逆用された事實あるに 避み同條に修正を加へる 鑑み同條に修正を加へる

一、小國側の權限を派で職盟機構の強化な闘る

の現狀に適せ

權限を縮 ためシベリア經由歸属する事に俄エート極東地方の情勢を視察する

數日滯在モスクワで蘇聯邦要路の

程の異績が、満洲の經濟起路に黙さい。 の政治能衝動もあつた、震災手形に第一次若機内閣は崩壊するなど 社の資本金さして飽和版態に塗 だらう、満年の八億資本は株式會

「新京電話」 満郷吹組現地窓の作 のは「満線提出の紙目家を基礎さし で引載き鵬東軍において影議を進 けふ全精査委員參集

滿鐵案綜合審議

れてぬることは記を使たない 成家が中央政府に致された後、 成家が中央政府に致された後、 でなることは記を使たない

を 現地家が東部で滿盤さの間に 現地家が東部で滿盤さの間に と 現地家が東部で滿盤さの間に

※定を念ぐために緊急が合に依る かる緊急處分は出來ないし、又法律に基く勅 でし、又法律に基く勅 である滿鐵の改革であ を基幹として成立し

日本經濟界の現既に即せざるの故を記れたかの如き説もあったが、軍されたかの如き説もあったが、軍されたかの如き説もあったが、軍がの態度が緩和なきことを記録者は一切斯かる變化なきことを言明と、政策との成職を表して改

作上、小磯参謀長を委員長さして平間はさう思って、も直ぐ後になると、一大・小磯参謀長を委員長さして平間はさう思って、地げ様に、一部、横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけにやるんだ。それが、横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけにやるんだ。それが、横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけにやるんだ。それが横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけにやるんだ。それが横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけにやるんだ。それが横元に黙する中央部の意味が根常、も立てつどけになると、 切友選だって則らなく

設さの全體的視点

資金問題は懸念するに及ばぬ

關東軍の自信と決意

すれば寛金に苦しむさかあ、すれば金に騒るさかいふけれども 金は 國家資本として 政府 は 國家資本として 政府 か」といったことは、正にその通か」といったことは、正にその通か」といったことは、正にその通 で特殊段階の一部の者の借で特殊段階の一部の者の借 必要はない答だ 頗る合理的且つ適切なる工作であ 金を得る方法が講ぜらる らう(日笠特派員)

一部子は一寸目な伏ぜたが何さも いはずに再びくるりで顔の方に向

論一面の<u>単理だよ</u>、腫ちやん。

でも対は、あゝいつてゐる いはない方がいゝよ。 さう。ちゃっこの事語に えゝ。あの明さん、貴方の

大阪西区日吉福北

後滅鐵の増

各種新式自造批撥 契造輸出本舗 中 本



ためその成立不可能の場合は南京について廣西派の態度地然せざる 側に加擦せんと陳善堂氏は軍費要 上海特電六日發圖廣東 長、二一本市などの全体成れば南京政府の前途は恐、『上海特電六日孁』反称運動の影響に難して好意的中立態度を執作すべきものがある。 東たる勢のに緩襲さる特が存氏は に増添し体然保護安氏な標樹しての地盤破保につきめ自己の腹心た つてゐる 苦境に立つ南京政府 嚴重警式

白國社會黨議員演說

▲高橋仁一氏(新京駐 在滿 電常午前七時四十分着列車にて來連

電っても男が口を開かないので、前 あったま、でぬたが、何時まで経 あったま、でぬたが、何時まで経

さ鼻で笑って魔子は、

氏(滿鐵鴨託)同日午前「彩懸の、身も心も捧げた男、そこ上

以外のものにあるだら

て、金さ名の為めに、懸智院を中

な、吸血鬼の様な、

蘇聯承認に反對

若し鎌想の如く李宗仁陳濟宗兩氏せのため廣東に赴くここ、なつた

の、如くその打合

正を考彩中であったが、この程新刀の模式が出來上ったので、東京特電七日整】陸東では日安事他の經驗により東刀の吹 のなせるソ聯へ議に対し、十二月一日の下院における外務省職業討議に対し のなせるソ聯承議促進議院に対し のなせるソ聯承議促進議院に対し が従来と異り多数國主諸般 サイマンス議長はソ職議近の國際 サイマンス議長はソ職議近の國際 ソ職に繋する通酬上の取引につい 政府さしては民間食師及び個人が 因するもので

男なそつさ押しのけて、落着き郷

▲渡邊柳一郎氏 (滿纖 社員 會幹事) 同上

野すべく自分でしてはソ戦を公式 けるが如きはその病化覚察の其で なるこでを恐る、が故にこれに反 て援助を興へるのは當然なら 府組織に奔走る 廣西の空

宗仁君、

話にはよく聞いてたけど、

に聞くなってるた。

け、精、桐は何れもカーキ色で様は軽金原性のものである緒がこれに強り、帰官者、佐官が、特官は糸に金色の原をつ捨て、國解純な太刀風の物で、今迄の創把がなくなり緯系の特が、一般に領裁可を呼ぐここ、なつた、新軍刀は後來の西洋式を

が、可能範圍で本年より急速に実施の記載に襲行不可能さなつた

『東京七日養國通』海軍では沿岸 を並び、上野に はいさし警備艦隊を編成する方針 を立て九年度 を変したさこ を変したさこ を変したさこ

警備艦隊編成

改める軍刀

年内に御裁可を仰げ

九日官制公布

【東京六日發國通】駐日ドイツ 駐日獨逸大使 極東情勢視察 からず、勝君の焦慮しさこそ。からて、関民政府凋落の色酸ふべ 日印交涉

否みどはサテハヤ。 も一蹴されて、結局印度案の編 決着の最後

き勢びの手前、監禁者は何さい代表の引揚をさへ決しまれまじ

五分東京開發暗園の途についたフォレッチ氏に五日午もプロレ

切は「國家的立場」

■記させられるか。 めきらかに先方の勝。

八百二氏(營口領事)七日「づ解消が安徽。

の半額は政府の採集であるけれど 民間資本は全

解して個々の餐展さ共に個々の資 「人間」に深くふれて來るものが満數事業の現狀を今日において分 願子に もまだ 多分に 残つて ゐるにおいて形大にして尚ほ且つ據ふ て了つた。それ程土方の調子には 見て硬直した様に立ちつくした。

が一瞬間に口の送りを醜く凍らせ げに浮べてゐた皮肉な笑い

し、つい先刻迄君に一本釘をさ とってうんさ君を辱めて中田の夢 てるのの す、親友の安全のために釘をさす 心算であたけど、 先刻咳擦びした頃には飛びして、思い切つた様に 何つてるの。 姿何でも外つ

土方は其處で長い事默つてる へ野テント商 而覆口覆製造販売の用意あり 高に二萬人た政客と得る天人小天幕各種在庫慶富人朱原中間経恵用諸丁事用に、海軍用飛行機格納天幕







有田大使動靜

右壁備艦隊は横須賀、吳、佐田保一等所附鈴木少縣、九日の官報で公布する事さなったる等で、司令官に施する事さなり新に官様を決定と一の三鎮寺所所屬縣

佐世保織、標準されることに決定してゐるて織成す。少將、横須賀獅子府附山口少將が

するやう物合し、なほ長は筋の 総北、安徽各省の勝億の行動な監視北、安徽各省の勝億の行動な監視

動せるに對し、廣東軍を東區方面と氏は湖南の派遣軍が離避省境に出版するに對し、廣東軍を東區方面と 廣東派中立

は野戦のごさくであるが、七日附 海線経済調査會が中央さの接触な 密接にするため主き級の人物を東 密接にするため主き級の人物を東

東京常駐 滿鐵經濟調查會

氏な低齢、紫喉氏の後径は常分の 氏な低齢、紫喉氏の後径は常分の でなった、なは常崎氏の後径は常分の になった、なは常崎氏の後径間から がの問題と脱連し後径間か像へら れてぬるだけに興味なもって見ち

しての態度を闡明することは出まれ何等をう云つた公電に接しまだ何等をう云つた公電に接します黒田巻八氏を訪へば語る

スポ

滿洲國體育協會黑田主事談 ーツで滿支融和

=

日本の斡旋で

参加を希望

幸长

[新京電話] 支那の體育共進会が 満洲國の極東オリムビツク大会に 夢加するここに反跳し、若し満洲 國の選手出場を認むるに於ては同 大会に支那は参加せすごの傑明な 大会に支那は参加せすごの傑明な

日本側は解消、 改組を辭せぬ

郷の種でなるべくは概されてゐるが上海來電によれ、東京特電七日發 來年度の第十回極東大 あらば支那は選手の参加を見合せる旨 發表した、この問題に黙しわが鑑賞場であらば支那は選手の参加を見合せる旨 發表した、この問題に黙しわが鑑賞の選手を参加せしめることは絶對反對で若し强ひて参加すること感の確さなるべく影響されてゐるが長嶽來電によれば民國體育共進會當局は滿洲國名 くは改組なら離せざる気管をもつて臨むものさみられてゐる とむべく若しこれが行はれなければ極東オリムピツクの解消若しまだ其態的協議を行つてゐないがフィリッピン師で協議の上滿洲國選手の参加實現に 《東京六日養國通》教育學家に 公院教化し窓に六日東京市視學小 と、大田東京市視學小 本院教化し窓に六日東京市視學小 本院教化し窓に六日東京市視學小 本院教化し窓に六日東京市視學小

校長の椅子

臨時

賣買暴露

小山視學收容

比律賓と同じに 認めればよ

列車時刻改正案

新京まで延長

家を決定した

業を乗く、職工業が繁榮するといふ所から割出されてゐる 婚えれば家屋慰築が増加し短樂が盛んさなれば多くの人に職権やすことが良能でなく經転が増加すれば家族が婚え家族が確かすことが良能でなく経転が増加すれば家族が婚え家族が 重し立り絽姫樂融連動をなすこと、なつた、これは人口を

ラに結婚獎勵 な正原来は四来な作成とたが底 改正原来は四来な作成とたが底 客保ではこのうち第四案を最後 客保ではこのうち第四案を最後 を選が観道者を連絡時刻に關して を変渉の筈で結局滿鍵々道部、鍵 を変渉の筈で結局滿鍵々道部、鍵 を変渉の筈で結局滿鍵々道部、鍵 を変渉の筈で結局滿鍵々道部、鍵 を変渉の筈で結局滿鍵々道部、鍵 を変渉のとしなる模様である に開催して時刻改正の打合せん に開催して時刻改正の打合せん に可能をとしなる模様である に可能を表した。

上む)第二家(本天、新京間急) 意じてゐる

も続い、このギャングは

男が飛び出しその問題かぐる!

皆樣

大連市浪速町(電跳五七一八番)

ングは電車通へ小原氏を連れ出し

本出る大連、新京職総行発車を取った出る大連、新京泰天間二本、泰天大連間一本 の急行列車が 増運報 されること いなるが、萬一本総合と にて第三家(午後大連および新京

「俺は馬賊だ」と脅迫した連れ際客を小暗い 處へ連れ

さ歌くや闇の中から支那版を着た て燃口を養ち今朝未明入港三十七さ吹くや闇の中から支那版を着た て燃口を養ち今朝未明入港三十七ま吹くや闇の中から支那版を着た て燃口を養ち今朝未明入港のためさポケットに手を入れ条銭を突き を兼れ一年一回の定期入港のため

御贈答品に應しい御履物を 断然豐富に取り揃へました

お値段も御自由に選べます様 お徳用特價品も澤山御座居ます

口笛を吹くと一味がゾロノ

節へ出残し

こなり師ち結局大連類京職一本、 を新京、釜山間の特急「ひかり」

嫖客を裏町

廓に街の紳

御佛檀・

佛具一式

連鎖街山内洋行電勢番

に各一往復の區間急行列車を大連、塞天および新京、塞天

ル大統領新案の妙策

合體育競技場の實現が要望され際に伴い各方酸より溢洲國自院の粽

大連港にまた新名物

の天才少年

十歳の時から手習ひ

ン船進水

の日本人が現れ、小原 の暗獣に連れ込み 権は馬賊の幹部だ、 作は馬賊の幹部だ、 でけば忽ち使間が集 でするるる

を計断大タク前で「こ、から自動 で離れ」さ一物も取らす送り論 とた事体あり、命様なギャングの した事体あり、命様なギャングの

作業中墜死 六日午後三

はりと父、松尾仙庵堂

聖德街寺里二五

電九四七八番

UN PLANTED

はる具際第七次定も国都建設局は ける具際第七次定も国都建設局は がに国際的大機管場建設を理想さ とて新京西郊大同公園内にその施さなりこの総合鑑賞場完成の壁は 内容外観共に内外に読るに足る空 でなりこの総合鑑賞場完成の壁は 内容外観共に内外に読るに足る空 内継信官大会、講替会開催など国内継信官大会、講替会開催など国民際官の鍵版を期するさ共に国際民族官の鍵版を期するさ共に国際民族官の鍵版を期するさ共に国際

中から現金三十絵園人りの森口を 一本連署で鑑起さなり捜査中六日夜 一本連署で鑑起さなり捜査中六日夜 一本連署で鑑起さなり捜査中六日夜 本連署で鑑起さなり捜査中六日夜

白 九

同時に郵設された満洲國際官院一進の一路を辿りついあるが来だ各一べきものなく最近スポーツの狒魚新豆と活】満洲國際官界は建国一会の内容充實さ相像ら輝かしき権一種総官競技場の議施院に何等見る

-近く野球場から竣工

新京の綜合體育場……

京綜合運動公園計畫圖

競ふ暖かさ

斯森男 野球場 斯珠 籃球場

をさは起へぬこ、軟日本の映かさ 一 けふは午前十一時大連の 製造は八 度、十二月に南風鉄が線社ひ天氣度、十二月に南風鉄が線社ひ天氣 まだ續~氣狂ひ天氣

上告棄却死刑

天気予報

南西の風雲一時晴

日蔵順高等法院において上告集却 燈臺船が入港

松花江氷上 バス運轉

び常識間のバス運輸はハルビン、び常識間のバス運輸はハルビンより資験及 哈市富錦間 なほハルビン、脳翳間は車闸三なってのるとないが、大変であって直に関連することを記れた他ので直に関連すること

大連署管内の場所と日割 (富属は進水もたクトー こを搬へるもので大連等の上に更に難を添べた。 の上に更に難を添べた。

滿人街を警戒

敷島町派出所管内▲八日於土佐・師の臨時種痘を行ふここになつた▲七百於松林小學校──奥町、日まで本署醫務室で署囑託築地醫 警戒することになり代よ道人街を る天然痘様院のため特に満人街を が真性らしく更に五日が真地のでは、ベスト要柄に就いては、ベスト要柄に就いては、

防疫陣の撤廢を 無期延期する 通遼のペスト發生で

家族三名の 更無期延期でも防疫庫を耐めるこ

村中吸入器

部判の良い・・・

に では六日村川保健衛 に では六日村川保健衛

鄭通、四洲線の望診、

まる四日大連出帳点 こき跳続の途についた歩兵曹長故胸津破次即氏以下二十七男士の遺管は七日神戸衛、附派の山崎元中尉より七日同地より本社を通じ市民に對したの地より本社を通じ市民・対したの地・講覧を寄せた 遺骨運過の際における御厚意を離す責紙を通じ市民各位による 喪の凱旋から謝電

この受さがサラリミ ない もれて 解消されて

| 云ふうれらいたより | 満載では | 云ふうれらいたより | 満載では ンの設計をならいれ 的なクレー ためかれて

十一時半長サ三十三米 物所長等願係者多數参 数二、吉常港剛課長、 の造船中であ

状を利用してその米上を選行する ・ハルビン、常鑑問は全行程五百七 ・ハルビン、常鑑問は全行程五百七 質繁間のみ本月三日開通したるも

天然痘猖獗で

走臺をすべ クレーン船 同居人ご悪事

ンドバ 南大西洋橫斷

『バアサス(西アフリカ)六日養國 通』リンドバーグ夫妻(富地震) ラジルナタアルに配い南大西洋横 がかけの途についた

家向御宴會場

鴻

電二一二二〇番に御用命の程

の壯途につく

日の旧の過等者の必携築!

何卒相變りませず 皆樣の御盛宴は 本年も懲押迫りまして御宴會の季節ごなりました、毎々御愛顧を蒙り厚く御禮申上ます

大廣間は二百人様迄別に離れ間の増築も完成致しました代とて御願申上ます

品 特製 優良毛布 どうぞたった今すぐ御申込み下さ

Colに間を明かして入質してるたれている。 工育園)を密取したのを手初めに 製作の窓窓を願き同居人内野一男 日山縣通大平洋運輸公司に忍び職田上政治でしてはまる九月二十 角山縣生れ市内西端街五七番地

一ケ月甲種=金八圓五十錢・乙種=金七 圓・丙種=金五 一ケ月特種=金五風・甲種=金四國・乙種=金三圓・丙種=金二圓

圓

月

浪

代表五一七九

を中である を中である を中である

ヘロ密造送局

さなり一性書類と共に一味六名を 一般で取識中のさころ七日一段藻 があるころ七日一段藻

遠藤雅事に帰名共取機へられたこと登覧六日午後四時ごろ大連署

は只今會も愈

蒲團の購買

毛布ご羽根

日限りで

電響を 一般の御用意はすぐ間に合 で 一般の御用意はすぐ間に合 を 大大で 過過 痛 痢

庭隊常秘 回認対

今日の小洋相場(時半) 三 新義州 二時

「見舎と舎」(良は、ダイ大・山書)、電力八三三

方は、人を斬る事だけ、

職業にぞ。佛し、それをやるに をうはいかない。これでも、鷹

大ジョッキー一杯金四十五銭

新十

漫連町速東ホテル裏通り

た輸入元吉永酒場

も取扱つてゐまず

塩順永定大街

本館街

店

行

洋

行

西さ東の方から斬り込むん

「ははは、貴公默のて入って來る

デンマルク

カールスベルグ社

生ビー

ル冬期賣出し

製のかかる話だな。

江戸城を中心にした人数

お 吹き次へき大 俊哉の登場が

正月興行に次

連精

株式會

江戸城の北手の方で、喊の際がめいてゐる流を見診らつて、

「いやいどう

江戸城の北手の方で、喊の弊をありいてゐる頃を見診らつて、遊にトになった江戸城が、あわてふた

からば、丁度悪い季節だが。死にちない。南風の日がよいな。これ

でいた。

は三十錢で會員外五十錢

高砂會追悼謠曲會

年を忘れて若が

御宴會は特に

勉强致します

サービスは

愉朗

快

5

四歳を送る師走の

がらないのかし

思いがけないさころで恐場が上

一年記「戦場よさらば」及びハ社等 午後六時半から協神会館でハ社特 を 大連満線社貞倶樂部では来る八日

大連滿鐵計員俱樂部では來る

協和會館映畵

GOLD LABEL

戦場よさらば

風の方向を見なければな

だ。船であの御殿へ忍びよ一つて、ひるがへつた片手剣法。

南風の日に、火をかければごう

来がにこられてゐる。さ、そこに 五がも、 接身をひつさげたまま

火は窓ち、お濱御殿からかけて

がかって立つてゐた。

あぶなかつた。

當麻その他獨吟仕舞で役割は當日朝長、江口、角田川、阿浦、百声

段が安くさも晶質劣等、殊に時局相國民意蔵上、本年弊年に一度の正月、神佛に供へお祝餅させらるゝものな、一個故に上海モチ米を賣らぬか

年弊社は上海が、如何に値

クリスマス

福引二

向と

央公園南華蘭で開催、番組は海土諸曲會を來る十日午前十時から中 高砂倉では倉鼠赤松、谷喇氏道体 十銭、一般三十銭であるとは、一般三十銭である

て音樂部のハーモニカ、マンドリ午後六時三十分より同校講堂に於

ジョンヘイグウェスキー

滿洲工業専門學校では來る九日

工專で音樂會

阿波屋吳服店

の雑談がこん

日

依然大衆の弘子なんだ

電 競五二六〇番

既製オー

バ・各種ズボン

si

sie Wollkleide mehr. Woll

dann folg

参の咸胃と頭痛に

に快

定評有る弊

店の高級吳服類!

最近の低値品豊富に仕入!

徳用品堀出し品を提供!!

たわけめ、前るには前る手順が

拙者は徳川などはどうでもよい

一刀の鞘をはらつて、披討。



筑波の麓 晋鬼恶鬼 谷

江

深

天下な難復させるのが 世飾なのらせるのが目前ではない。後川のらせるのが目前ではない。徳川のらせるのが目前ではない。徳川の 五郎兵衛は、無やみに人を斬りしてくれる話はどうなつたのだ」 ・ 土臓の中がめつきり冷えて来た。 ・ 大臓の中がめつきり冷えて来た。 ・ でいてある間に、費公こ道場か建てでいて、 の 有根談をしておきたい」 の 有根談をしておきたい」 の 有根談をしておきたい」 の 有根談をしておきたい」 の である間に、費公こ道場か建てでいて、 ば、わけらなく出来るんだ。 道場 ていている。 「もう髪やうではないか」 焚火もだん! 夜は随分更けたらしい。

結婚せぬ

遠縁の蘭童氏

がつてゐる

ま 女を謎つた川崎弘子が決入界の職場 女を謎つた川崎弘子が決入界の職場 ないこれでは、東は松竹浦田に處 う~ 日村道美君さ結婚な収交し

近子 年 歴 に しき は に は に かった さの事である、この 「川 崎 かった さの事である、この 「川 崎 に の時こて、 具 整 能な 食話では な

が、指さした縁をおぼえて居るを開け。八ツ山の上で、吉田先生

「エイツ」を一覧。

上でくすぼってゐた五郎が突然が

いっまづ、我々の計畫

がなという。 できたよう 日城にも安心して服用させられます。小児は鳥轡が未完成な傷に思想して、他の皮が難しいものですから、御機は「特に注意を要します。 パート、全國著名樂店に販賣 また 化學研究所へ、申込文機無代進星 カスレ撃を良くするに、適切な良い、呼吸を樂にし、クシャミを止め、 用すれば、咳を強め、痰を味り 皮 井上醫院 生殖器障碍 **泤尿器病** 庸



家庭に 一賢明なる 母 は

改稱一週年記念

景

品附

をもちまして十日より年

1

足音が瞳えた。土蔵の中は我に眠

(281)

やかになって來た。

「嗳用イマヅミン」

が出る少さ思つたら、すぐにから、手連れなく素卑い手管 のですが、一方の油酸から、ぜんりですが、一方の油酸に著へ等限にされ続いる。

出たりする時は、旱速本難を御服がありますから、映歌が痛かっ 事を御願申上げます。就では些か謝恩の意味 景品三等

御贈答には御便利な弊社会学・金参拾圓也(三等・金参拾圓也)

同同商品

六五四 等等以 金金

空五拾

圓圓

高品券

御買上高壹圓毎ビ補助券一御買上金五圓毎に抽籤券一

枚呈上)

全滿各店共通の商品券を御利用下さい

* * * *

月三十

日

まで

元気洋行 起 散 の御用意を震 毛皮ナ 天然堂藥局

年末御贈答好適品協高級御履物各種品

揃品

三福屋

履

語四九二十

≒店

染色、 洗濯、カワウソ、 荷 間 色揚 洋

三狩 五四三 七 + 五十

二十三

9ie mer noch

Im Abend;

電話!!!!000番 商

3 ◆宴會には是非必要をのんで下さい◆テ

的新製品 RCALPSI 電ラ氣ヂ 音兼社製田製 器用 徴特の器本 最新型ラデオトロン使用のスーパテーブル型にして高尚優美 ヘトロダイン五球式ラデオ (RE_40型) 州內定價 ¥225.00 全部 三 清 高 併用にして使用簡易

追て重詰は十二月廿五日まで御申込を願ひせ 心齊橋通街 お重詰其他御希望に依り如何様

と言うというというできましている。 電二二一三七番

は昨年同様特に勉强致します。「一年会員を開発を表する。」というないのでは、「一年会員を関係を表す。」というないのでは、「一年会員を関係を表す。」というないのでは、「一年会」というないでは、「一年会」というでは、「一年会」というでは、「一年会」というでは、「一年会」というでは、「一年会」というでは、「一年会員を表する。」というないでは、「一年会員を発展しまりまする。」というないでは、「一年会員を発展しまする これを表する これをままる これを表する これを表する これを表する これを表する これを表する これを表する これを表する これを表する これをままる これを表する これをままる これをまる これをままる これをまる これをままる これをまる これをままる これをまる これ

我が履く心持で仕立た品は誰が履ても惠比須顏 佐 横山吳服

店

末迄景品付蔵暮大賣出しを催します、何卒此機會を御利用賜らん一ケ年間多數皆樣の多大の御引立に預りました事を厚く御禮申上 大連市信濃町

月十日より

日まで

たったのの主張材料もあり、 ・ 然心ドル貨房寮に依るインフ ・ 然心ドル貨房寮に依るインフ ・ 然心ドル貨房寮に依るインフ ・ たったののき強材料もあり、 ・ たったののき強材料もあり、

の郷食によって混織地方事務所を担いては全部配置されることさない。

後受かと信託配当日 年一割二分內定年一割二分內定年一割二分配當案)は當局の認 (年一割二分配當案)は當局の認 (年一割二分配當案)は當局の認 ・一後三時から株主總會を開き承認 か求むるここになった

が態度を見せない限り活況に望み

トキッと解説 ・一般では、そこで他観人代表

メリカ系銀行質一時壁く跡最合み上海標金 上海標金 ・ 大九九元六〇 ・ 値 六九九元六〇 ・ 値 六九九元六〇 ・ 値 七〇一元二〇 ・ 位 七〇一元二〇 ・ 位 七〇一元二〇 ・ 1六吉校 第ペニ・公司四 金 1六吉校 15011~公司四 金 1六吉校 15011~公司四

大局的見地から

中央教師智は来週火曜日の定例際 での意同な明白にするとこなった での意同な明白にするとこなった での意同な明白によめ新塩家をなるす故 での意同な明白にするとこなった

で高田倉頭等の行動

問題解決

政治的解決意圖

七日官民協議會で懇談

小賣物價保合

至ったが監禁・戦争を 日の市倉谷派協議会で 日の市倉谷派協議会で 国演解決

商工専務員を派し

背後地經濟調查

満鐵商工課の適切な計畫

一、現在山元貯炭量 三、〇〇噸の 東移所、天鵬製厂の電影であるから本年を集は外 東が北きは延吉電響の塚郷さなる、 東が北きは延吉電響の塚郷さなる、 一六、五〇〇戦であるから本年を集は外 要に光てられる敷壁に於ける主要大口特で 一六、五〇〇戦であるから本年を集は外 の戦である。倚一般地方常戦戦は一二、五〇 大垣子(一、〇〇〇)南陽坪(1 五〇) 龍井村(五、1〇〇) 南陽坪(1 五〇) 前十五、一

今冬より出炭を開始 した奶子山

大豆販賣統制

員會から 日商常議委 拉賓線開通後、北滿に進出

上 よって描述な家ることが多いので 年難線は二百萬石であるが、従来 年難線は二百萬石であるが、従来 原文は市場へ自由販賣してゐたゝめ 東東線は二百萬石であるが、従来 原文が翻ば来びられ不正度量器に かって しょうしゅう

中の出院最は糯々五千嶋見賞さ見 ハルビン方面に送り得る最はゆきも 中の出院最は糯々五千嶋見賞さ見 ハルビン方面に送り得る結果同方 中の出院最は糯々五千嶋見賞さ見 ハルビン方面に送り得る結果同方 でこれてある。たゞ同院磯山元には 酸の電院市場に電製な姿響を及ぼ できる。
一萬五千嶋の殿院があるのでこれ すこさにならう

融資方針に

何等變りはない

低資移管問題に關聯

喚内外なるも諸設備完成後は五、平均一日出炭量 現在二○○喚

危機の日印交渉

印度案を鵜呑みか

當業者の犠牲を忍び

山中理事長が聲明書發表

間島地方の炭沢

大の炭坑たる老職溝炭礦は目下盛 大の炭坑たる老職溝炭礦は目下盛 大の炭坑たる老職溝炭礦は目下盛 京 今冬は需給共に旺盛

なさしむることないつた 七日要路へ に終ける 研修では、 では、 に終ける 研修では、 でく、 作りをでは、 でく、 作りをでは、 でく、 作りをでは、 では、 でく、 作りをでは、 できるは、 できる。 できるは、 できるい。 できるい。 できるは、 できるは、 できるは、 できんない。 できるは、 できんない。 できるは、 できんない。 できるいは、 できんない。 できんない できんな

・ 中本自戦を出したことがあるから、 一年に自戦を出したことがあるから、 は 出廻期のため不足し龍井の炭質は 上廻期のため不足し龍井の炭質は 一千斤七回を呼んでゐる

◆騰貴=四品 糯米

類別に依る騰落を示せば左の

特產物積取 對歐汽船激增

低資

第二回 50.00年公分七 第二回 50.00年公分七

中人

反し

・ 男、常議貞間に麻緑の疎除めること り際係者間に麻緑の疎除めること りのである。

株(弱保合)

林 六十圓九十錢

三六の演生子軍八谷水日日日より別別の

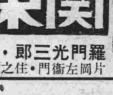
禮員

●八日より公開

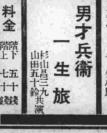


奉灘 か 中の特賣酒一升 の新酒桐正宗一升

右門六番手柄 一度は細に 總ての女に







走

ビス嬢栗

限の實況!!この番組で 大力が下版武藤元帥素 大力が下版武藤元帥素

五日より 秋祭深川音頭

國際商品市況

砂糖…ゴム…電氣銅等…株式…棉花…生糸…小麥

ティック である。 一、豊東に変けされた古橋に野する一封度 四セントの融資が成々近く寛現する一封度 である。 このの古橋が市場による。 このの古橋が市場による。 このでは、 こ

を中つて」云々さいふ。 別に暗かつた關係から建法行為 地での挨拶に「これ送ば我々法 規に暗かつた關係から建法行為 を中つて」云々さいふ。 を中つて」云々さいふ。 をでしてし云々さいふ。 をでしてし云々さいふ。 をでしてし云々さいふ。

◆…輸入組合職合会の山中理事長 (低資砂臓問題の数数を機会にステートメントを要表した、幾日かの思はざる苦懺もこれでサッ

市

況年 思

一十二五九二五 圆一十十十九 一十十十九 十 錢錢錢錢錢錢錢錢

大連市西達(常監視西瓜計中間) 五日より公開

階階 上下 七五 十十 緩緩

世界と其の男

あらう。然るに満洲經濟建設の公 ではならぬ。所で今後は鉄道戦人 をはばならぬ。所で今後は鉄道戦人 を主さして神織の保障があることは験がせ を主さして神織の保障があった。

である上に、頭に急速に民間から 地資することは飛ぎ有り得ないである上に、頭に急速に民間から

東京 は 一种 はな保護する計像される。 常であるが、これも株主さ同工異ので変は免れないから、利子のは、 一种 はなの神経臓になる

歌ないよりて概念はこしての一定 ・ することは割な像れるが、それは国家 することは割な像れるが、それは国家

**は像定されてゐるので、資金

る十五日イタリーのナポリ養、明 は の瞬回する意識が那邊にあるや ルであるが、先般支那に製設よ

論功行賞費

五千萬圓決定

の情報によれば、張學良に愈々来

政局の影響

めることが出來るであら

社権に依りて、順次産業開發などの子會計の増資を以ても父そ

頗るだ大

あのであるが、この完全なる達成共通的に――日瀬共通的に解決す

獨立会社が出現し、八酸資本の滿一系会社の外に、鑑道、炭酸等々の

降するであらう。接機会社の歌葉の保護がないことになると必ず様を持つたけれどし、今後その保護がないことになると必ず様

概なしない物権のある無比である

見に角:

又「經濟は經濟人」のスロー

ることは致し方がない。

職者註記局で六日五千萬圓と決定し、東京六日養國通』満州並に上海。

公儀交付の法律繁を提出す

本部に禁輸することになった

た。全職的には戦て悲観するには を発動的には戦て悲観するには でない。現在の消滅が全然形態

共通的に――日瀬共通的に解決するここを作るならば、問題は最もるここを作るならば、問題は最も

の經濟組織 - 資本主義機構を

でこれ等の無點なも如常によれば削 を立以来十五年の最繁な粋に國際際 にまじ國際平和機關さらての有 用性を充分可證したが平断におい 用性を充分可證したが平断におい でこれ等の無點なも如常に素晴られて創

【上海特電六日發】國民黨中央執

[編州七日發國通] 福建人民政府

張繼氏香港へ

代表引揚げ意見

組織大郷

全體會議流會

許議員会は國際職盟、六日登國通》五日のファ

國家資本の背景と

満鐵改組後の資金策

は自分では實際のことは分ちのの計算を明かにとて検査といったから、強いて説明を與へることになると、持株のを動社、の計算を明かにせればならのが、それでも満足なものにはなり得か、それでも満足なものにはなり得かったがら株式の目標さする世際であるために、増資は配置であるために、増資は配置であるために、増資は配置であると言い得るので、勢い配置を

新京にて

の一員ごして聯盟内に留まるもれ行ふ事な條件ごして引続きそれ行ふ事な條件ごして引続きその機構ご目的について大改革

評議館の決定は戦る嫌機されたさに行はれてゐるが、ファシスト大

田 の三頭を駆けた、これらの要素については聴診事務局でも家外共感 するものが多い、但と脈離大國の かの大理事会設置家に對しては反

聯盟改組

東京 大評議会が職品の選を依他でとして 大評議会が職品の選を依他でとして を求めるこの説が概念を依他でとして してが六日イタリー球所のはなり、 一丁を探る意向にないて4タリー球所がよりがないてイタリー球所がよりがないでイタリー球所がよりがないでイニシアチーがあまり、であるに発加していてイニシアチーが所にないであり、これをであった。これをではないでは、またが、大田ののでは、またが、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のい

ではり本問題は急速では、 により本問題は急速では、 により本問題は急速では、 により本問題は急速では、 により本問題は急速では、 により本問題は急速では、 が事齢りに戦大なる により本問題は急速では、 が事齢のででである。 により本問題は急速では、 が事齢のででである。 では、 が事齢のででである。 では、 がすること、なった。 では、 がすること、なった。 では、 がすること、なった。 では、 がすること、なった。 では、 がすること、なった。 では、 がする。 は、 がする。 は、 がする。 は、 がった。 がった。

て居り郷介存氏は南昌に於て政府 てある で居り郷介存氏は南昌に於て政府 十日の全體會議 地議、 築元培、 宋慶齡等を申心に 議してゐるが現存 からいの反解系は常地に於て李 とした集め第四日

南昌要人會議で協議

伊政府提言

かも知れれて思はれる

改組案と壽府

H

問題を決定すべきファ

大評議員會はムッソ

野職盟問題に関したの如く議決。 相以下各閣僚参加の下に開催さ

多大の反響を乗へ各種の総評が頻 てイタリー政府が引渡き聴能に留 てイタリー政府が引渡き聴能に留 なる智識派した事は総監事称様に まる智識派した事は総監事称様に はないない。

改組草案

聯盟事務局の共鳴點

の方針は必ずしも共産主義にあら「て発支那に確實なる職務おり一般」人の識るところによると經甦政府「善政により民衆を指導するにあつ「新政府に編入せた人の識るところによると經甦政府」善政により民衆に理解ある政治を行ひ 民衆は新政権に

西南派の解決案

改革とその機能存立の目的

五日登園通りフアシスト

印 編 簽 料告读 (1) 制 輔 行 場待曹 郵 人人人斯州迪 次 指元行行 稅)

所 行 發

地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿縣

ケ部

合に関する新提案を提出せん事

國際聯盟人 取高機關設置 伊國提出の改組案の極所 1

フラン

ユツソリーニ首橋とリトヴィノフ の重要性を慰謝し婆紋が聴踪機能 解さるこ述べ注意を喚起してゐる大反響を起しび辞しば東方態度で 六日のタン紙上にはイタリー提案 解さるこ述べ注意を喚起してゐる思吹都案に對してはフランスにも するわけに行かねこの意画である べき最高統制機關を渡くるものと思い非子日養國通』イタリーの職 氏の提案に對しても二もなく賛成 内に新に大線の政権機会こもいふ 脱退を留保し

権は、赤地

般民衆好音

心を寄す

某要人是

ひ先まる温を決定したがイタリー 留まる温を決定したがイタリー のであるご職職受造家に左の如き 関が餘りに大なる勢力を有する 、蓋と有タリーは聯盟内で小 る、蓋と有タリーは聯盟内で小 る、蓋と有タリーは聯盟内で小 る、蓋と有タリーは聯盟内で小 ファシスト大評議員會

聯盟改革を議決

ス難色 ものと思惟するかば行な事實上不可は議事遷延さ委員る手續の簡易化、

であると言って居る 信職盟改造に関する草来なファ シスト大評議會で起草する主の ジスト大評議會で起草する主の 方面は頗る好 の職盟改革家に對しドイツ朝野谷 盟改組に関するムツソリ ドイツで絶讃 でを紙は親も右の決議を以て 六日 間に對し間に對して無國承認促進に関する質 飛ぶせさるに決定したと、町ちゃに依ればマルギーは依然ロシアな

意を表明も六日4 を表明も大日4 を表明もたという。 でもなかった、イタリーはこの 結果に纒み職盟改組を云ふ困難 にして且つ誰からも喜ばれぬ仕 でもなかのた。イタリーはこの にして日の誰からも喜ばれぬ仕 でもなかのた。 意を表明し六日半官的に左の如く に至る最極の自由な第一歩を踏み 出したものさして継続を禁してる 、一方政府當局も之れに満足の る、一方政府當局も之れに満足の シンガポー

ソ聯

ベルギー

海軍根據地

姉崎正

金次第で三九年末

聯盟委員內定 治博士

る三月二十七日日 『東京六日發國之 國際職盟に正式脱 | 「ローマ六日養國通」イタリー球 | に調印された他露へ使廃係約が本にコーマ六日養國通」イタリー球 | に調印された他露へ使廃係約が本 伊露不侵略條約 タリー 本月中批准交換ご 聲明

完成 即度窓につき英邦軸関東栖通暦局長を訪問し 【東京六日餐園通】英代理大使ス 英印刷図さしては最後家放送客につき英印刷図の立場を設めたり

歌は歌歌す日本側が受講せれば会 歌の前途は歌歌するもので受講 述べたに對し來情通問局長は印度 歌の前途は歌歌すべきものありさ

外務ででは、ルド数のこうというない。 歌内の智的協力委員會の現在委託 大原販を確認してゐるがその後職。 要 表現版を確認してゐるがその後職。 要 世、を接するものと注目されてゐる 東、将の機運の湖を注ぐ結果、を搭來し 「一大変統」 る王以哲、何柱國等將鎮に或すや反

增稅延期請願

一七四二番

山本忠興先者

の理事館で正式に伝命せられる響や治氏を推す事に決し同氏の承諾を治氏な推す事に決し同氏の承諾を

直によの手續が 管後策な協議。 普後策な協議が を請職を

東京四四五〇

英代理大使 日午後五時天津近過機州に配った
を記録の後庭議軍第二師一部の南下
を記録の後庭議軍第二師一部の南下 徐庭瑶軍南下

京都を瀟洲に 結ぶ産連鎖

京都駐在員奉天常駐 することになった

一般募集株四百四十萬に黙する配「東京六日餐園通」消練では今期 滿鐵中間配當

版

替東京三二九一九番

茂生

に大阪六日登画通 紡績場合合で は正午綿業クラブに委員合を開き 二三月の紡績操短率 た協議の結果 現行率四晝後休業の基準二割括置

関東廳辭令 (六日)

日高時

渡邊萬藏先生著

國東繼遞信書記 城戸 廣雄

海周 意改太先 先先生生 共 著

在態

本材の乾燥返二順八十銭本株生著大米生著田野東郷大は、三十三銭を開きる。

整學講義

草

に護かて見てるの神代で記り對 にび与い目の「禁が、市學種条外 薦のにあばも。この記書が繋す今一技書に除利及の極場・の神経本 め價根を細、そい質の設わ要る日本語で記述が取り板果改等來表 る値ち。く富んふ誌譜とがな確のした者あ述述が即号確で範疇技特別は 所あずこま目で意を速ま文字を引 別る、ので的作が第にで根ばた本、態勿まちご等方神宏、の免責
は
製

五四六判グロース装定質 十圓五十後後

著

の質際 諸定質¥2.50送料0.14 の秘訣

四二門 大東阪京 文

東へるに吝かでないがベルギー 関心体認してぬない 通商上の取引きに對して援助な | 一の他オランダ、スキシ | コスロバキ丁共の他数さて、ペルギー政府さしては民 | コスロバキ丁共の他数 | 一の他オランダ、スキー | 大橋 | 一の地オランダ、スキー | 一の地オランダ、スキー | 一の地オランダ、スキー | 一の地オランダ、スキー | 一の地オランダ、スキー | 一の地オラング、スキー | 一の地オラング、ストー | 一の地オー | 一の地オ い國はペル

が更に繰逐地軍の第二十五

【奉天電話】學良は蔣介花の誤解

を が京都市では富小路標底 れて来るが京都市では富小路標底 れて来るが京都市では富小路標底 でルに京都演家で基協会を創立し でからるででは では富小路標底 での各種工業選品の演奏送出る。 というでは では では でいるが では でいるが でいる を目ざして開發の

と高等工藝品のみで大量消費の と高等工藝品のみで大量消費の を京都には各種の工業輸出向の ものも多数製造され高島屋を始 あ島津化學工業品等の漸洲に直 接進出するものもあり今後は未 だ紹介されてぬない一流商人そ の他満洲國に向ける品物を研究 の間餐とたいます。 の間餐とたいます。

四〇六番

全二册千餘頁 送料五十七錢

限定特で個人・十一一国

法學研究の指導 版が刊行して江湖各位に送れます。無い、刊行して江湖各位に送れます。 書に優る内容が有す。這般から、一般の母談連の表別を示すこと二千餘種的母談連に要が選問、一般の母談連を異常の歌迦を博せる本書は、異常の歌迦を博せる本書は、異常の歌迦を博せる本書は、異常の歌迦を博せる本書は、異常の歌迦を博せる本書は、異常の歌迦を博せる本書は、

愛萬藏先生著 四六倍射背董特裝 定價給八個東京三二九一九番 本林山 書店

株式投資。賣買。仕方

四六列總布裝 定種賣國口 店

風木ご宝糸。王言。原月在学

元 民 固著 四六判總布裝 定郷 綾 東京三二九一九番 木 山東京市神田區小川町道小川町ビル 木 山

築漆

三九一頁送料十四錢 本ラデオ通信學校

開初すがの解うる

受し歌喜するところ の書!學界の等しく を書きのいの等と有 の書を表 開聯せる数十頁項目

來出版增

送料 各廿四錢

いこさなど、それが性來の體

き、日本傳來の娛樂中には家

ありはしないだらうか。

日

現象を環境に適い

博士は植民地に於ける右様の

おいては去る十一月十五日乾命軍【奉天七日發國通】鰕鵙國民府に

に對する衛生概念れ養ふべきだ

のは至難だが、見聞に依る事質

てないから、學理の證明をす

素人考への誤であらうが、

結氷期に乗ずる

より起草すること、なつた、因みに満洲風辨理士七十五名に對 しては右骨の經過を報告するは でで近く創立總質を開催するこ さになつた

鮮匪國民府

嚴重·東邊道警備陣

【吉林七日發國通】拓務省の第三

第三次移民地

調查完了

い爲めであり、又呼吸器病素が

生活の變化に對了

が、南米や南洋方面に於ける

到る處で見聞した所である 旅行者から聞き、且つ自身がらのみでなく、吾人が多

福つて居る人々の渡航は宜しく 験者は、日本内地で呼吸器病に

ない、幾んご大牛病氣の昂進に

る我國である。 吹善の忽諸に 界有数の呼吸器病國ご稱せら

すべからざるや勿論だる

さになった

有してぬるが殿の如く能れてぬ た吉枕省が今日の如く治炭の確 物である、管民ご共に深く感謝 物である、管民ご共に深く感謝 の意を表したい

松江護岸

解氷期

に着手

題だしい吉海澄線を厳酷することを続めて教場隊をして最も能害

立場からのみでない

の機能に有機を開始したので告述等により 無になっての大説明行に関う事業のの をうけいでは、 をうけいでは、 をするには、 をできる。 をできる。 の機能に、 をできる。 できる。 をできる。 の機能に、 の機能に、 の機能に、 の機能に、 の機能に、 の機能に、 のできる。 のでを。 のでを、 のでを、 のできる。 のでを。 のでを、 ので

送に至らしめ治安の確保王道の松街より胡師の文字を抹殺する

◆吉根軍の成織については過分の 世上進湍洲國軍の名か駆しめぬ 共工進湍洲國軍の名か駆しめぬ

撫順炭內地移入

處では吉林都市計畫を

數量協定

越年

後折衝開始か

なしてその局に

の後も我吉林軍は福州工作の手

あ邦人の共通點

こ思はれる

患者多く、

それは植民地にお

は之に反して滿洲同様呼吸器

"さはれ友軍にも感謝した、

一字抹

吉興將軍意氣昂然

呼吸器病の如きは凛ろ比較的少

社

說

戸外勞働や副業に依る收入を得

育から歸來した守中尊士の所感 事門家の間に考慮された醫學 頗る注意でべき在住者の 帶地に於ける農関期の利用は、 もヒケを取らしめて居る。 湯寒 吉林全省を肅清

民地生活の重要項目たる農業の の爲に生活な不經濟ならしめて 如きは、響ろさう た文化帰重 て居るやうだ。 熱帯地方にはそれは少いが、 0

に依れば、氣候寒冷且つ乾燥発事項である。即ち同博士の

北地ご異なり、景熱濕潤な南

い必至性の潮流ではない。植 代さして、逸樂さ坐食さに春し を眠時代を同じく農民の冬眠時 ではいり、草木の を眠時代を同じく農民の冬眠時

代心臺灣の如きはその ならこめて居るやうだ。隨つて自然な不經濟非衛生的のものと 國人の植民地生活な、非常に不 が元來自然に對する愛着心強い 疎な優越感を懷く在住邦人でな く、先住の土着人である。それ し強調の如きはその四時通じ 25

香しからわ名稱も、共原因の總 呼吸器病園だ、 花柳病園だなど

りせずりとと、 もしたら以名稱も、共原因の総 もしたら以名稱も、共原因の総 生の根本事項だる稱すべきだ。的社會的現象から起つた公衆衛 換言すれば誤れる文化生活者は

んで居る調である。

既怪な道路と下水

告所によって交化業

たのな像へ

東新小聢り

九一四〇

〇九四〇

市

况

當市保合

◆征來この區間には

老虎遊館道は北部松風窓から南 ◆しかるにこの交化性 他つかはしからねこ 他つかはしからねこ 性患者情の確になつ 総道以外の瞬間は宅 から關東臘への移館 から関東臘への移館 からのでも からでするにこの交化性

住

門や海棠公司

てザツミ七千人の人口を包擦し

を して 官途に

ガしてゐるノ

批明線介であるこの地域のあるものは上を以て鳴矢とすること故氏の博士を以て鳴矢とすること故氏の博士を以て鳴矢とすること故氏の神画知識階級人の滿洲國視察は同

花江浩茂に公園を宣り同時に河岸 のに藤原江事を経ず事さなり時間を が二技術版で一ケ月に取り調査を 行び先校時間か終へ吉根籌備處に 行び先校時間か終へ吉根籌備處に が二技術版で一ケ月に取り調査を が二技術版で、一ケ月に取り調査を がこれて映覧によれて映覧を が出た右映訳によれて映覧がある。

地區の悪道等

一ケの派出所 一手不足な に 派出の 派出所 ◆行くも國際都市を以て誇る大連 の一角に、下示の汲取りや豪雨 の後には沖原同様になるやうな 酸熱な道路の存在してるこさは 酸熱な道路の存在してるこさは

東新後場小聢りた人

一十錢高に止めた

いるさの風貌あり、留れたい、またせりに常事者は出荷主さの連絡

『索天電話』宙に迷ひかけたを満 自五十萬風の飲付方法につき金融 和今にこれな解機せんさの意見が 北今にこれな解機せんさの意見が 低利資金ご

でするここに態度を決定してある。 全満輸入組合職合輸合會さしても疑例の時態に能び輸入組合配合において練 の時態に能び輸入組合において練

を行び新人會申込者の詮修は般行はれた民團懇談會の經過

具會な開催先づ田村常議兵よ連商議では六日午後三時半よ

大連商議役員會

機問題等につき説明承認を求め合制立總督經過並に同協督々費

うすりい丸船客

・ 大連木材株式食社 ・ でいた。 ・ でいたた。 ・ でいた。 ・ でいた。

大(原物)

大〇世 一六九九〇 一六九九〇 二五一〇

用邊商店

層効果的です。

致します。 一次部の炎症を緩解し迅速に炎症を消去挫による劇痛にも單にすり込むだけで挫による劇痛にも或は打撲捻 温湯に浸したタ 又は

痛みを散らす 塗擦薬ザロメチョ

是非御一覽願ひます。 たの特約店に於て展觀中です。 たの特約店に於て展觀中です。 世界最高級の時計 1 奉營天口 V 大連 ッ ク スプリ

金中宮近奥營口近江與營口近江時計計 行店店行店行

今井醫

五六六〇〇〇〇〇 九六八〇〇〇〇〇 九九〇〇〇〇〇

9

世界各國酒類 御 奉 各 の仕 早目に御用命願上げ候 地名産·珍 食料品

日開 院

Joy of the Taste 本

電話五二六二番

泉 り 線 科 り 見 皮膚病 兒

が常市は氣乗簿関散

綿糸引締り

ホシニ界器院 大連市若狹町三十五番地

| 際はも此の有様を見てはジッセも | かけいよー | 混乱を強れぬか、強

間 五月限 一九七九 福助 三月限 一九七九 位 段 四

電話五二六

8

開

院

能しが行はれるのに新見ではトラー系のはシーズン来を待ち切れず飲みのが

が、少くさら満洲生活者は冬の生 型属早々で無理しない話である

に大いに活飾して頂きたい事を選手を選手を選手を必要がたる。そして美さ健 の苦等の大使命に随って力強。

何に歴解たる者さを寒へ懸すを地で引込み勝ちて膨寒者の多いこれで引込み勝ちて膨寒者の多いこれで引込み勝ちて膨寒者の多いこれを実は水くりの間に陰野になる。

の如きも、幾んご常識的に時を 衆快振りは、封建時代には或る 近代生活が漸次人為的に偏 も環境の適不適からのみで

反聴させついあるのは事實だ。

行して居る。一般的には或る期 時の社学では幾んど共通的に流 局部的現象さされて居いが、現

か。夜を徹して痛飲するなどの 一破壊が数生させて居るだら

為めにざれだけ多端に健康の自

ので居ない。殊に植民地に於て木だ新時代の共通様式を基礎附

た社交儀禮を破壊したのみで、 れたが、過波の草新熱はさうしれたが、過波の草新熱はさうし

ウヰンタ

型 立山、北海道、職大等における殿 立山、北海道、職社等における殿 立山、北海道、職社等における殿 立山、北海道、職社等における殿 立山、北海道、職社等における殿 立山、北海道、職社等における殿 立山、北海道、職社等における殿

も日本間有の様式に ポ

ツ漫筆

ーターの能源は見られないのであて想像してゐた機器山の如きスケ

重要性を說く 滿洲國總有協會本部員 小秋元隆邦 ースポーツの

はなささうである。零十二十五度の変単で私は徹近なに設して改あるならばこの位の変単で私は徹近なに設してなるならばこの位の変単で私は電がな内地のそれで、といふものを除りに強がなり、といったは、といっとのでは、大に造ってなるのでは、大に造ってなるのでは、大に造ってなるのでは、大に造ってなるのでは、大きなのが、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きない。といっと、大きない。というない。

古機構の放漫や不衛生に出來て や自然の影響のみでなく 各百家長は最近日本軍の走狗

て足らない。

より車資金を徴数の在に當らし、各中除より決死隊三名宛ね選問、警察江岸日前主要機關の錢附と鴨線江岸日前主要機關の錢附と鴨線江岸日前主要機關の錢

主共に冬季経水期における活動。 並に決議事項左の如じ 第二中隊長 班 化 等 第五中隊長 班 化 等 第五中隊長 村 東 根 後 第七中隊長 科 東 根 後 第七年隊長 科 東 根 後 規定になってゐるが在京鉄理士 内居住の鮮理士中から選定する 内居住の鮮理士中から選定する

登録事務を開始したが同法による無限な公布も十一月二十四日酸標紙並びに同施行力の日本のではまる

委員長古宇田晶氏

一個子が配の事情を調査研究する等し、出しに満洲國各地の政治經濟をの出しに満洲國各地の政治經濟をの出しに満洲國各地の政治經濟をの出した。 滿洲國實情視察

であるが 信留学とワシントン大學にて法 に留学とワシントン大學にて法 であるが 西公園のリンクを聴いても私が像

迎る、右につき除りまかし九日午後九時奉天 かし九日午後九時奉天

てゐた、然と實需劢の職軍見がノ三乃至一六分ノ七を賣りがノ三乃至一六分ノ七を賣り、五一さし市中は更に之を四、五一さし市中は更に之を四、五一さし市中は更に之を四、五十分引上げて一シルニペンス八

性で知れた▲孤立

保合閑散

の践合は兩國不可

ートの經験も無く無暗に筆先のみ一へて見る必要があらう。私はスケ

民政署長郷祭教を提示して譲収か、六日午後三時市機接登に参集して **代表協議會** か池て

最も特色型がな人間を含まれている。世界にかった。 最も特色型がな人では、事態は、 を展がら見れて地線に保に人向します。 最も特色型がなどれたのは、事 を展がら見れて地線に保に人向します。 は、事態ができまれている。世界に於て

こかして日満關係監局では右職報とかして日満關係監局では右職報告する事なが、本職がした。 か名海駐屯の日軍の情況は逐 一・外名海駐屯の日軍の情況は逐 一・企業の選挙権隊に宛て、単指調査を 「本職がした」 を開始した

本部を新京に

辨理士會を創立

凌博士來滿

九日奉天發の

凱

域数箇所に散在するだらうで一数化較河間大魏呼河及び嘎呀河

一 振聴院の九年度内地移入敷壁に随てるべく今年も十二月中には磁速交渉では入るべく今年も十二月中には磁速交渉では入るべく今年も十二月上旬には明正なるでは一時上京と行交渉に離る像のカ有様さなつたのさ内地側も大手では何時上京と得るや見當つかるの有様さなつたのさ内地側も大手をあり、数さ中小炭塩鯛さの間に意見の分では一度であり、一般では一度であった。 たさび年内に抗酸腺焼きれるも、たさび年内に抗酸腺はず明年一月に入つて正は解決はず明年一月に入つて正 中年は清波には、100mmの 中年は高級には、100mmの では、100mmの ででは、100mmの ででは、100mmの でででは、100mmの ででである。100mmの でである。100mmの では、100mmの では、10 五月ごろには完成する 五月ごろには完成する ・ 健のて選炭敷配し べく結局全年度監鎖に でくにおんでするかいづれ

遺には明年四 能は見られる

大阪為替情報

夏び上げ値の据置きミドル質の小 『大阪七日發國通』アメリカの金

さては人類者のノラクロやミッキを続きんや、子供や、島、現実・

の他に今年は据ちや

を壁どつたプック弦(三十段)な

されます。今年は例年より一月早までなるさアカギレになやま

本午後六時三十分 脚本朗讀「漢 「京森大機校、筆宮森畔惠、同尚 「京森大機校、筆宮森畔惠、同尚 「田トメ子、尺八奥村趣申山、同 「田トメ子、尺八奥村趣申山、同 「田トメ子、尺八奥村趣申山、同

儀してゐます。

吸名手本忠臣蔵四段目舗 明五十分(東京より)養 明五十分(大阪より)養

つてゐます

アカギレで困

年項 年後三時三十分 相場(緩鈔、 本午後三時三十分 相場(緩鈔、

で五銭(値からごく終つたもので一 本人間には一般に外國風のものが 本人間には一般に外國風のものが なりである。 ではないである。 では、反野に日

の歌や脱やハンギングベルや十字

なります。あまりよごれのひごくなります。あまりよごれのひごくなります。あまりよごれのひごく

て一組四五十銭から一個見當、

殿島の朱の大鳥居の朱の大鳥居

さの深世籍な模した日本趣味のもと、凝緊の日本籍や殿重、鞍信なん、凝緊の日本籍や殿重、鞍信な

錢までいろいろあります。クリス縦に入つてゐて一圓から四圓五十

ではりしますが、他の草は水洗ひではりしますが、他の草は水洗ひでとれてさればさ

疾病の原因を除くここが肥要でんから、よく機本原因をたゞも

金子後等時五分 相場 (銭沙、特産、株式、各地相場、公設市場産、株式、各地相場、公設市場産、株式、各地相場、公設市場産、

も対点的な野症療法に過ぎませ

□…いくら高質な草の手袋で

温罨法、電氣療法等にて一時奏。ニーネ、臭剝等の内服、温浴、

本午前六時冊分 ラデオ特/ 本午前十一時 相場 (後歩、特産 株式、各地相場) 株式、各地相場)

お洗濯法

中職等いろくくあります。療法糖素病、常習便秘、疫胃、能種、糖素病、常習便秘、疫胃、能種

連

土居八段講師

同五八 示金

プなごが飛出して来るあのたのし

なやハモニカ、エプロン、キャッ

ンさ音がして中から斑異の節や揺りてあって、臓臓を引つばるとバ

マスも近づきます、クリスマスのせて子供たちの大好きなクリ

ピヱロや可愛いお人様や遊花がつに包まれて上にサンタクロースや

ツカー―きれいな金織や続い

ビカビカ[®] の革 袋手

たっなに

ます、坐背神經痛の原歴は激素は坐骨神經痛の原歴は激素されるの

二十錢から一個見當

いさいふワケです。

さねば駄目です 根本の原因から治

後一時より臥龍盛和田町屋氏邸後一時より臥龍盛和田町屋氏邸

卓上日誌

7

ス

を祝福する

一、羊、山羊、水牛その他の家 音群は午後九時から翌午前六 時までの間を除き道路を運過 すべからず

りません。同詞者は楽山あるだらづれても縦線の楽さいふものがあ

思ひますが新闻雑誌等にも一

からベルツ水を襲撃ニ三回手足がらベルツ水を襲撃ニ三回手足に塗れば相常漢別の効がありますが、既に出来てゐる所は硼蛭とすが、既に出来てゐる所は硼蛭と

人でなりますが、方々楽屋をた

疝氣には藥が

でせうか

答とアカギレは生れつきで脂

防氣の少ない人によく出來ます

平手 先六段△山

すると治ります

さいふので鶏や家畜獣まで、こ

してゐられな

***カードやクラッカー等…

症状は数

は感染して一週間乃

能製物で置いて、うてきといっれるわけです。 お正月 - た控へて美味しい ちも安い霊術がふんだんに食べら

の中で珍なのなご紹介いたしま

沙州

患者があつたり、家族中に患者がれて行かないことです、隣近所になどはなるべくそんな所へ連幼兒などはなるべくそんな所へ連

満洲景氣に乘る

新村 相場も先づ今がソコ

押詰るご高くなる

んから患者に近づかねことが第

も限りませんから

いふのは残ごありま

傳染 然路は接殿による場

相當傳染力が強くしかも完

庭

家で発生のたりお子たちのかやっといふほこんご地根場を制る位の 実施で安い安いさいはれた昨年同 要さなるさ裾物一覧短四十五銭位 大物で七八十銭見驚でせうが、お

三四五六七八

九十

古古古古

ので結構でせる、箱でお買ひになになさる位でしたら五六十銭のも

脈疹がはやる 患者に近よらず、幼兒は 人混みの中に連れぬ事

家庭に用ひられる程度です

大抵「天」か、せいく、「特」

まるに從つて高くなるでせう。

先づ今が底値で押

分おちます、年末のおつかひ

「福」は小粒で敷は多いが味が(三圓五十錢前後)で結構でせ

-[2]

「祥」(三圓二三十錢見

れば、先つ家庭用さしては

を用いますこ往々様もこや着物を を用いますこ往を繋ですが水状や水管を用いますと必要ですが水状や水管を用いますと必要ですが水状や水管を用いますと必要ですが水状や水管を用いますと必要ですが水状や水管を

きからだん暗紫色に壁り、それに ・ はれて熱も臓次下つて焼食物に入 ・ すます、そして突後を一次間位で ・ すます、そして突後を一次間位で ・ すます。そして突後を一次間位で ・ すます。そして突後を一次間位で ・ である」ここを一 ・ である。ここを一 ・ である。ここを一 ・ である。ここを一 ・ である。ここを一 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。 ・ 發疹 は四五日經つて総紅

ですから姑息な素人療治なごやらに從ふここが大切です。(小豆科に從ふここが大切です。(小豆科に ちいます、食物は腸をこわさい。 ないでは、食物は腸をこわさい。 ないでは、食物は腸をこわさい。 ないでは、食物は腸をこわさい。 何れにしても嫌疹は根常能に病 へるいとう のよいものな選ばれば 大人でも發熱甲は消化

家

庭

顧

た、大きな魅があつたら監検から出して無磁のものな選み聴いて窓 から出して無磁のものな悪み極のし、大きな総があつたら繁雄を推 後房から遠い押入の下の方にでも今のうちにお正月用まで質込んで ルコの珍法令

對局者のことば

たら白(ヘ四)黒(ヘ三)白四・たら白(ヘ四)黒(十一で、ト三)にナラパレたのです。も

ます、自二十三は變でした、考へすぎです、自二十三は變でした、考へすぎです、自二十四のワタリを平易にゆるしてい、答はありませんにゆるしてに出てに十二の手で例へば(レ十四)からツメ、自(コ十二)され、自は左右が連絡するこ共になりはしないかさ、今も言つに延り考へすぎたのです、自二十四ミッケでワタられては、十一のトビさへかしたのです、自二十四にかいたが良められるやうな事無七以下が攻められるやうな事無七以下が攻められるやうな事無七以下が攻められるやうな事無七以下が攻められると、一十四とッケでワタられては、十つのトビさへかしたものになってしまひました。

り)ニュース、 東

京

(絃樂四重奏) 於 (絃樂四重奏) 於

特邀新棋

單純に考へるな

れから水仕事をする婦人など

電セセセ六

先づ便秘を治せ

(西通入口)

のは如何にもなか 自の連絡を妨げて 自の連絡を妨げて である 無二十五、二十十 意二十五、二十十 以下。す

戦の跡

十黒(志三)白三十二 と惜します打つてしまふつもりでゐましたが―― 黒 二十三は變でした、考へすぎて、自二十四のワタリを平易にゆるしてい、篭はありませんにゆるしてい、篭はありませんにがらッメ、白(ヨ十二)とトビ出されたり、或は二十三にて二十四にサカり白(ロ十四)

中風、卒中の

棋院季大手合戰譜。第七局)先相先先番二殿田中不二男博日本秋

0

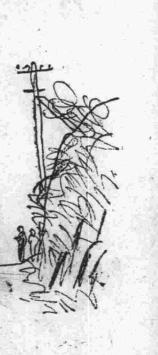
造

淡尿器科 皮属梅毒**専門** レンドン科 生々とした 滑かに…… 滑かに…… 入院室完備 大連若狹



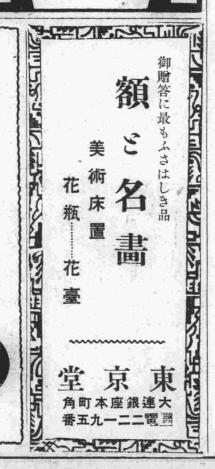
きが上に からず らざるべからず 山高きが故に貴 歯も強 白か











医学博士



【妻大】奉天署保安保では年末管困者救病のためたは午後救済金、機油、玩具、自米等をトラック又はオートバイに積み済金、機油、玩具、自米等をトラック又はオートバイに積み所明、淀別等のまれな人々に配給した。救済品を受けた是一個の玩具が買つて貰つた事のないこの子供は狂氣のやうに無邪氣で遊んである有樣を見て配給に出かけた保宣をも泣かせたのである(窓底は救済品)

た動はれた強れる王公派は反野し は極少數でありクーロン附近の者 だけ赤化して居るのであるが歌橋 だけ赤化して居るのであるが歌橋

警官も泣く

氣の毒な人達に配給品

最近の蒙古をみるで

て居るのである、駅始共産態は、生活機式に生きて居る蒙古人は、一

長する十年二十

萬風を記上し野移を市政公署に依 救源院に収容す長も同死際比附けの費用さして二 してる彼等質点

であって、それだけを見ても如何 がた信する事は金生命を接じたもの 知知

で無職中のプログラムは五日午後 で在職州新聞記者職と座談賞あり で在職州新聞記者職と座談賞あり まないで職な上映、六日は國施樹

王公派の赤化反對

陸軍少佐 下 永憲次氏談

であって、それだけを見ても如何 でなければ共産業はとている。 からう、彼等家古人は共産政治に がか事業さる、管はない、原始時 がのにロシアの治理する共産主 があらう、彼等家古人は共産政治に が居ないで が居ないで

時期國内に居る家

の蒙古人は難ら 野寒安養はそ 野ち寒安養はそ

りそれだけ文化の空縁に腰れる事

はチャハール蒙古さして其の繋載た地さして特に有名である、又歩

古本 高價買入御報參上

右訳書によれば祭祀に天照大祀さ「甌區はその後民政部において山海一歩を踏み入れるここ、なつた、」以東元河北省臨桧駅第一、第五の

長以下常任委員二十四名、標學校に於て總會を開催、正副

名か選定し、愈々建立に第

たが、ほど成業を見るに至

臨楡縣接收區の

刷新的工作

奉天省公署近く着手

農產物運賃低

廢減

では例年の通り年質 では例年の通り年質

『作師館に直廊し公滿な厭癖せん 『奉天』 農業立國の滿洲國も今や 歌では調査の結果。左の三大方針 野策に腐心とのトあるが奉天管 もて居り甲央部においてはこれ 奉天省對農村三大方針を決定 中央政府當局に具陳

に準備が

び名刺入り第四種郵便物に は料金を完納と大善通通常 別取扱さえて差出と得る郵 別取扱されて差出と得る郵 別取扱されて差出と得る郵

速を要するから宛名等は達筆に物が輻輳するので特に取扱上敏の、特別扱期間中は甚だしく郵便

り人口増加につ二十日から二十

をされつ、郵便取扱を飲み來る 一十九日まで為すに當 につれて前年の取扱數 はで奉天局では既 数数

資金を受け農村金融を圖る 三戸か設立と中央銀行より低利 三戸か設立と中央銀行より低利 ・農民の資急ぎを防ぐべく特許

通學を裝ふて出て

辨當持で萬引稼ぎ

父なき十三歳の少年

新廳舍竣成 奉天郵便局

北満の第

一線に

神社を建立

チチハルで準備進む

| 明治大帝を祀り、建設費一萬圓玉 から新願舎に於て小包を財扱ふこ 出版 | 一般補地さら、來る六日の常低委 つた | 一般補地さら、來る六日の常低委 | 一般補地さら、來る六日の常低委 | 一般補地さら、來る六日の常低委 | 一般補地さら、來る六日の常低委 | 一般補地さら、來る六日の常低委 | 一般相談を受け來る九日土曜日 | 1 「秦大】強て奉天戦便局に捲らて た成して奉天戦便局は関東顧より 完成して奉天戦便局は関東顧より 完成して奉天戦便局は関東顧より 六日引縄ぎを受け來る九日土曜日 から新職舎に於て小包を財扱ふこ から新職舎に於て小包を財扱ふこ から新職舎に於て小包を財扱ふこ

満洲國女教員に

新京の

死體の取片附

日滿共同し

て善處

新京名物のグロ

第二次集合教育

平田○團の宣撫催し

武縣四名▲臺安縣二名

なくこんなこさになったのも母 親又は自分にも責任があるが今 親文は自分にも責任があるが今 なく立んなこでになったのも母 であるが今 土肥は英敏な方で三ケ月削より一度も學校には登校せず退校處分さなつたが私の受持ちさなつて、一度も學校には登校せず退校處子供を出したことは誠に申譯が子供を出したことは就に申譯がよるなであた。ことは、一度もなく立派な見難ださばかり自りである。

王道樂土滿洲國の壁國

に邦人 チチハル

話交換事務は邦人の激物に伴つて 交換手

に事を構へてゐるを探知らこれを附近山中の一転家に撒人し秘をか開首李潔定の弟が部下六名主共に開大しをか 撃し全部逮捕の上銃殺したと事を構へてゐるを探知しこれ

本語連市の上鉄数「 で来る十一日から三十 で来る十一日から三十 の大き数を前に直 大きなつた。 大きなつた。 大きなつた。 李書道 教授午前午後初心の方も 小縣道 日本タイプライタ育社 山縣道 日本タイプライタ育社

タイとスト英語機能の 邦文 タイピスト短期養成 段出す

印書 ED の御用は

野犬 セパート背黒約三歳維持 加の方に譲避す 大 一次の方に譲避す 大 一次の方に譲避す 大 一次の方に譲避す 大 一次の方に譲避す 大 一次の方に譲避す

小崗子賣店電話ハ六九二番井ノロ西部專賣店歌話九八七四番大黑屋

口藥房

家

の 手ャハール被送の蒙古人はロシア を も堪な接して居るだけで比較的平 も地を接して居るだけで比較的平 こったのでは、し支那端洲國さ 最後の後裔、リンタンカンの生れて居る所である、ジンギスカンの て居る所である、ジンギスカンの 大黒町一〇六大浦館電ニー〇六大浦館電ニー〇六大浦館の温い御部屋 牛乳パター、 牛乳 バター

小羅倉紗

キン ザマンチュウ ボ州牧場 電話ボー三四番 ボ州牧場 電話ボー三四番

ちう

新定價金三円

高大商會 大商會

家庭圓満 適切有効 强腦精力 率增進 五番

りんっちせうかちに 天下の名湯別府温泉で出来た **学門別府林遊** 香

喜久屋の ナト 〇六 t

行製 | 寫眞機 | 京真機 | 京真機 | 京真機 | 京真機

乗りの開発を表

有る和洋室



●●●●●●● 性二十十五被三十十五行行屋行

大連市磐城町五八 司の水町舎所刀剣 所白網鑑定質買自家製績

早川と日本院 電話三九七一番 電話三九七一番

る盛食であった

満日案内

の個屋質店電ニー六〇四西公園町六九番地

いお

滿タクシー助: 燈 火から引火洋車を焼く

雇

貸衣 裳 日陸町

性廣病

坂本の監院

卸出立衣裳

第一次經費さして終十萬圓を試上以上の如く周野なるプランの下に

■ 女二名はハルビン電話局より を一様でも来り、四日より就装し公窓 が成な一様する事でなつた 日滿婦人の

【秦天】職合婦人會では七日午終 人の座談會を儲すが右は遊政○ 人の座談會を儲すが右は遊政○

看護婦派 一个連一下教明十五番地(衛田灣) 一个連一下教明十五番地(衛田灣) 一个連一下教明十五番地(衛田灣)

歸順式擧行の 「百名を率あわが軍に對し降職を開発の財首馬五は部下

女中

連鎖街ミスダイレン連鎖街ミスダイレン

九大商會 電話七五七六番 切御取扱致します 商業前 渡邊質店 電二二三六一金銀 自金ダイヤ時計高質質大大連市飛彈町三束飛騰前 水島 (説明書贈号) 佐々木洋行 (説明書贈号)

强力治淋新藥

利格諾賓

任事所需要

京行列車が奉天鵬数車の際信物運 運搬夫頁傷

客の持つてゐたガソリン

標達によって死無非難され勝ちで 脱心状の活動と言語の心道、或は 脱心状の活動と言語の心道、或は 車夫は兩足火傷

壹岐町五五 中央軒 原 田

貸衣 婆 婚禮用 壽買

家政婦 西公園町五七 政

田田行正 一番語三七八九番 電話三七八九番 田行正

一日泊込一間より 西公園町五七 悪板鈴木式、福岡式 語画さかい本店

専門の大氣堂へ 謄寫版の御用は 第二二六五九**協昭洋行** 幼稚園用具——其他

斯 上 瀬 生 高 女 前 電話 八 三 イ ニングは 貸引旅 切越大 は 盤 常

廿日取扱開始 差出人の一般注意

限られて居る、但し瀋洲國及び中華民國宛以外の外國宛は取扱 中華民國宛以外の外國宛は取扱 使」さ記載した附札をなら郵便 便」さ記載した附札をなら郵便 原の。当然の場合は便宜封高が、若 し少数の場合は便宜封高が、若 し少数の場合は便宜封高が、若 し小数の場合は便宜封高が、若 し小数の場合は便宜封高が、若 し小数の場合は便宜封高が、若 し小数の場合は便宜封高が、若 し小数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜封高が、若 しか数の場合は便宜対のが、若 したるべく郵便物の表面及その しまれた。

年三月な期し全 新加入 チチハ 受付 電話

座談會

働式に切替へる ぐ一方、新加る 人申込な受理する事 るべく養々丁事な急 るべく養々丁事な急

の関係上申込が殺郅

て青成部隊立動の下に帰順式を壁車込んで来たので六日大障子に於 李壽定の弟

女給

食金御相談に座す

新賀元 日本 橋 薬 局 電話ハ三六二番 電話ハ三六二番 場替大連四四九七 振替大連四四九七

時計類、洋服類 に勉強して削機通申上げ升 に勉強して削機通申上げ升 に勉強して削機通申上げ升 に勉強して削機通申上げ升

女 中 住込 派遣 中 住込 派遣

四回回部紹介所

電話六・八〇〇番~

ひ出を職く――昨年の下半期から の出を職く――昨年の下半期から の出を職く――昨年の下半期から たって本権がに活動づいて疾東の たって本権がに活動づいて疾東の というで表現の な歌動を現出した、そこでこの探 な歌動を現出した、そこでこの探

匪情 を説明し公司の自衛

である、聴線过も伸年はもう ケーターだけは失いしてある で開かれる登日本形上選手框が一度が至三度さいふ暖かさ 暖かいに越すこさはないがス る、來年二月三、四兩日安東家度を下つたこさは稀で最低 るのは何時のこさか分らない リー月以上週れる見込みであなく暖かい、この冬に入って この分では氷上の突並が出来 が出来るのだが今年は伸年よる東東 安東は今年は伸年に そろ~~結氷する頭であるが 早ければ十一月末にはリンク

匪賊・頭を擡ぐ

分局管内のここだがその上流長白 も同様呼賊が暴れてゐるので臨機 の處置さして朝鮮人の獵師を雇人 れて警備艦を組成したが更に警告

歸順匪で山林警備隊を編成

苦難に克つた流筏

が果でさしも児素を

に現れて酢かすので不安はなほま

形を 潜めたが何分草木繁

冬に拗ねる暖さ

鴨江の結氷も一月位遅れる

一向張りあひが出ないここにしてゐるが米が張らないので

黄色い叫び

大倉を控へてゐるのでもう

國境安東・空の異變

腹下に庭朧ら小機校さして相應し で工事を邀録させて居た鞭連小塾 校舎は十二月三日帰ご竣工した同 校舎は戦呼ニセ〇坪の木遊平家建 校舎は戦呼ニセ〇坪の木遊平家建 で土教塾(内一塾は職兵塾)さ三 で土教塾(内一塾は職兵塾)さ三

始んど竣工

肝心の學校組合は

未だ認可されぬ仕末

北の登展野南貿易の隆盛に伴っての意味をなさない、しかも今後平

總督府で既に五十萬圓投資

では全回調査に着手した課であいま今回調査に着手した課である。 であるこま等に鑑みて同港を では、一般の程度に修築し接続した。 では、一般のでは、一

下土木際ならて調査を急がらめて ち高膨低電脈に於ては乳酸の重要な を養輝するので土師平北知事はい 無れて居るので終百名からの小學とせて居 生を清津維南方面に入學させて居 生を清津維南方面に入學させて居 生を清津維南方面に入學させて居 地にて居るので終百名からの小學と 大人多嫌踪變形を決定されて居るので終百名からの小學と 平北道で調査開始

歲末

年始

御贈答用さ

ノ乳おいなのひ扱り お乳はキノ てませう 仲でと

蒙古軍の勝鬨 満洲國攪亂陰謀團を逮捕し

幾多の罪狀を發く

五、拳銃六、手榴弾九個を後て引起がた、その後首駆士に新し監局

(番口) 滅滅社員会院 たては今回花柳流舞時 たては今回花柳流舞時

舞踊會 尾上房子

職の方針です いた結果本月十日に認可されるこの内報がありました、開校 なこの内報がありました、開校 に始めからですが此れも監督官 に対めからですが此れも監督官

樓主に待遇改善要求

大質出しば六日から

成るべく早目に・・・

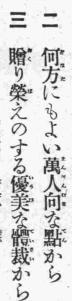












先方の健康を祝する意味から 何方にもよい萬人向な點から

番喜ばれる譯

お値段がまた恰好な點から 大きさや重量が手頃な所から



電影を用として 御贈答用として



社式 近 利兵衛



すら近によるで右は市内東所に露 方に漲し大活動を開始したが援戦 方に漲し大活動を開始したが援戦

に、顕像者を全部本署に引致しま。つゝあり奉天には未だ常でない。 に、顕像者を全部本署に引致しま。つゝあり奉天には未だ常でない。 取され居るを養見し押戦するで共、は意外の多數に上り緩々で檢壁。 取まして分解せる魍魎統二級性。 な以て持ち込んだもので、關係、 果果して分解せる魍魎統二級性。 な以て持ち込んだもので、關係、 という。

卅一日は本社の前半身たる

幸长

地に日刊新聞の響数を具備させた 末水氏は國機者の家に生れ幼よ 末水氏は國機者の家に生れ幼よ

遼東新報創立者

悪いご知

末永鐵巖氏二十年祭

産靈教本部にて執行

日

當日

谷力(**)さ 判明、左の如く自由手配中の同公司店負山口縣生れ郷。

おでせう、同地は家天から西北 の中村大尉が虐殺された處よ り稍南方ですが随び荒原れるこ り現南方ですが随び荒原れるこ ではう、同地は家天から西北 の中村大尉が虐殺された處よ

益

度

外視

等

本社健康週間

0

正月の必需品

一日一品を限り犠牲的大奉仕!

物 物茶一 糖碗切

小大

刺飯

身茶 皿碗

小

成績報告會

席上・批評や註文等も出て

盛會裡に終了す

カスへ拉致問題な絶念政治問題化さ 依然策動をやめぬ佛國副領事 に紛糾を重れその後 調整は漸纖さ水産會・ に紛糾を重れその後 消費を重れるの後 消費を重れるのを がある。

武武帝日はユダヤ人離店全部附店し有力者カウフマンは衝態に於て觀想な反道激說をする等後勝、背等の國繼を機能してゐるので、外國の勢力を等に被て懲締魄難動を行つてゐるが、カ地也在生ユダヤ人た忠康して反演練熟を揚げてゐるが、これ等ロシア系ユダヤ人はロシア革命。 退去を要求せん 副領事に

は次の如きもりで、一と思じまたり〜火の手を掛けてゐるが、右に關じ解者の意見

日満軍警の間に

遊職場事件

紛爭なごはない

大に上り、本社より 展にて関かれたが、滞緩干種に関を 原にて関かれたが、滞緩干種に関を が展生、豊田療病院設外出席者十五 大に上り、本社より標山社長以下

・ 一 談を交へ、概念型に八時半終った ・ 一 談を交へ、概念型に入時半終った 単味ある批評あり、また来年度の 単はのる批評あり、また来年度の が表示した。 世に表示した。 を表示した。 を表示した。

社員並の

贈金

鐵道警備員殉職の際

松着山

岩崎特務科員の歸來談

て帰れるのを殺したのは滅洲國内を全人無能だつた、ギャングのは全く無能だつた、ギャングのは全人無能だつた、ギャングのがない。カスペは常然生きるの努力だ、カスペは一つに、ボャングのは、一つで、カスペ事件について流洲國際祭力スペ事件について流洲國際祭力を表して、 悶着解けぬ

が浦期さなつて以來大連に確然だ

物型海岸型で無い では近べてゐる、 では、でなる。 では、でなる。 では、でなる。

所在なつきさめ逮捕させたのは する に動えまに一般有志の参拝な希望 は全く無能だつた、ギャングの に動友並に一般有志の参拝な希望 に対文並に一般有志の参拝な希望 に対文並に一般有志の参拝な希望 に対文が、切 原さて十日に繰上げた謎だが、切 原さて十日に繰上げた謎だが、切 原さて十日に繰上げた謎だが、切 逆宣傳文配布を企み

6 を

(二)の詐欺事態が規明、七日出限 の來連によって既報二日うちる丸。 で來速し主人の出資ださ二千五 大 地野によれば特等たる標準所得銀 カがあるわけである、然と月別割 力があるわけである、然と月別割 力があるわけである、然と月別割 力があるわけである、然と月別割 力があるわけである、然と月別割 かがあるわけである、然と月別割 かがあるわけである、然と月別割 かがあるわけである、然と月別割 かがあるわけである、然と月別割 かがあるわけである、然と月別割 かがあるわけである。然と月別割 かがあるわけである。然と月別割 かがあるわけである。然と月別割 かがあるわけである。然と月別割 かがあるわけである。然と月別割

許欺罪にこばれる迄の僧語を物語の言という。 西辻司法主任の前で彼佐藤がこ

己が多かつた、享年四十

女遊びが過

制服の男女

紙幣に不穩文 青島救國會の署名で 市中に相當流布せる模様

カナダ野慶應 ケー

隠匿の機銃發見され

關係者ゾク逮捕

重大事件發生?

官遺骨 故緒方 行八野二で慶應 指導 歸る

海外教育協會

大大いで男は大きないという。 一大いで男は大きないとなった。 一大いで男は大きないとないで男は大きないとないで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きないとない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いで男は大きない。 一大いでは、 一大

社がらせる出版に於て無された故人の意思を指方配を 人、遺児所継方を 人、遺児所継方を 人、遺児所継方を 大、遺児所を 、た故人の命記を 、 、 では を は の に が ら で は の に が に が に が で に が で に が で に が で に が に が に が ら で に が ら で に が ら の に が ら の に が ら の に が ら の に が ら の に が ら の に が ら の に に の に の に の に の に に の に に の に に の に の に に の に 。 に の に 。 に の に 。 に に 。 に 。 に 。 に 。 電話、より野膨法人の許可わり、明 のない、まる十一月二十五日附記称の に認可申請申であった海外教育協 に認可申請申であった海外教育協 のというによる十一月二十五日附記称 設立認可さる

7二十年祭相營ミ可申候問一日(日曜日)午前十時譚宮仮本年ハ恰モ二十周年ニ妇報創立者初代社長タリシカ

申候間御参び中候間御参び中候間御参び中においる

拜靈候純

十二月日代出版社会では、一十二月日代出版社会では、一十年祭相管では、一十年祭相管では、

H

郷電の遺情及び夫人 動成経された満洲國 動成経された満洲國

て査定した總統より各法人並に個だ各縣の継葉書が集まらず、從つだ各縣の継葉書が集まらず、從つ 錦上・花の江景氣 女くなる戸別割 満鐵の増收と満 水産土建界の好況で 東、押ので連続してより、 東、押な連続しており、 東、押な連続しており、 がではます。 東、押な連続しており、 がではます。 東、押な連続しており、 ではます。 ではまする。 ではます。 ではます。 ではます。 ではまする。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 でな。 ではな。 でなな。 でなな。 でなな。

を用されることも無いってった。 を用されることも無いってったり除長さも言ふべき人が整備は一種の請食 契約さなってかりをしてってゐる。 一般のは、一種の請食 契約さなった。 を用されることも無いってゐる。 ないのでも、一般のは、一種の情食 を がいる。

各方面から大なる期待をかけられなほ同協会今後の活躍に對しては

新入營兵出發

鐵道部が人事課さ ゴター

、廣田弘毅氏、伯爵內田 于爵曆廳實氏、永井柳太

が職の場合も質質のには鉄道部と における社員登格問題に賜し処設 たの如く時り、建設局關係整備員 左の如く時り、建設局關係整備員 をの如く時り、建設局關係整備員

職の修約により公課を発れるので 関の修約により公課を発れるので ・ 取、柳を連伸して本署に連行、五 東なる取調べを行った、右不穩文 には堂々で消馬流日敷園會で署名 のには堂々で消馬流日敷園會で署名 のには堂々で消馬流日敷園會で署名

近江町に又

原の下に天平丸で字品を出 第一次の際東軍各部隊入場兵 第一次の際東軍各部隊入場兵 第一次の際東軍各部隊入場兵

は 七月以降の戸別郷を多少徴収されて る、その他土型外、水配界を始めて もたのでこれまた戸彫郷の多少の したのでこれまた戸彫郷の多少の はこれを見越して襲撃ぶん取りにはこれを見越して襲撃ぶん取りにはこれを見越して襲撃ぶん取りに なと、これを見越して襲撃がん取りに はこれを見越して襲撃がん取りに はこれを見越して襲撃がん取りに で、明年度戸別割は ではない。で、明年度戸別割は 樂に一

デイが

無理な願ひ

時はなか~~の騒ぎであったが、 総職によって勝けつけた激励艦の 活動によって大事に至らす直に鍵 大した、原西は衛草の火さみられ てゐるが提索は輕少の見込みで

飛び

とつ、ある天然龍は大連響系衛生 六時二十分頭市内三河町 一三家後で必死に壊跡に努めてぬるが、屋白蓮社より出火も丁度映画館職係で必死に壊跡に努めてぬるが、屋白蓮社より出火も丁度映画館職係で必死に壊跡に変めてぬるが、屋白蓮社より出火も丁度映画館職場はなかくへの騒ぎであつたが、屋白蓮社より出火も丁度映画館職

ないので確定に「寸僧が折れやう」ある四百五十萬圓以上には適用規定が「は大して影響を及ぼされて云つて ま南大西洋徳院に成功さた は千六百哩か飛行も密地に着 は千六百哩か飛行も密地に着

貧困者に寄附 七日小崗子署へ管困者軟滑資金さらて惠比子署へ管困者軟滑資金さらて惠比須町生なる機名家から自米一後、金五圓寄附申出でた。金五圓寄附申出でた

金三十圓沙河口署へ寄

本年九月頃より右不健文スタムア 本年九月頃より山東一帯に流通してを では評島は勿論のここ芝罘、龍 では評島は勿論のここ芝罘、龍 では評島は勿論のここ芝罘、龍 慶應勝 直のて不穏紙 施 本催開催の期間中大連市に買物 本 に來る奉天以南沿線の旅客運賃 に來る奉天以南沿線の旅客運賃 大連市役所産業課では去る一日か大連市役所産業課では去る一日か

ーイ戦ス な反響な鎌地されるので、催じのな反響な鎌地されるので、催じので、催じの 殊に奉天の融 を部の旅客を 記をを 旨の請願があつたが鍛道部さして 頭 職人等からは當然猛烈 効あ

てるるが最近大鉄町を遂げたてあるが最近大鉄町を塗げたでもない相手を終らして失敗してもない根手を終らして失敗してあるが最近であるが最近であるが最近であるが最近大鉄町を塗げた かつかまへて

ど前にあるやうにく、これな終って桃上に置いた時いつと ふナンバリング(数字操甲器)







円前毛布のゆ用命は蒲團眞綿

二河屋

生徒募集 英邦美華邦英文タイプライタタイプライタ 記記 タターイプライタ 東部 変数 記記 ターリ 取教 記述 日本科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科 英和タイピスト學院江町二西廣場映楽館は 英

町市 返品返金自由

浪 大

速速

現金廉賣一正対野店の商品はこれを

います。

代金を御受取願ひます。

いとか、お望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りになつたときとか、文は其他の理由から充分なる御滿足を得られたなつた物で御不要なときとか、又は其他の理由から充分なる御滿足を得られたなつた物が急慢して買はねばよかつたとも考へになつたときとか、他所からお頂き関へることがお判りになつたときとか、家族の方が別の品をも好みのときとか関へることがお判りになつたともとか、家族の方が別の品をも好みのときとかのとか、お望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安くのとか、お望み通りになったものでかしても正合のわるいものになった。

連鎖商后銀

也常過學商

青空

(61)

「時に、明瞭、ご足勢を願へませ

將軍と語下

もで通りによりを戻さうさいふる。だから、親父をやつておい

新

發

賣

極秀ナル薬トシテ御推奨ヲ紫リシ林醫學博士ノ

薊

松内楠陽堂

畵

「それでは、せめてお父さ

狡いが爲方がない。

六氏に誠意を見せた。

さ新六氏は、

供の使ひ同様で

便秘

блонолко

二十年八和昭

家内がぜひお近づき申上

「どうぞ、一つ。あとこれでやっ

滋强劑

酵母主藥

英國製高級煙草

や、明日の夕方お逃へにまるり

いっぱい!

日八月

が、夫人と鍵を合はすのが辛いのと新六氏は寝だけいつてゐる。

なるさ、

さ、いよく一瞬見は発れなで脱たかきにゆくやうなもので脱たかきにゆくやうなもの

を新六氏は禮だけい

出来てゐる。

「豬つたな、ご

古最市 六一〇ハップ本店 野晩夏二付前接本店へ御申込ヲ

特約申込ヲ受ク

振替ハ名古屋二六一〇番へ御送金封着即時御居

本。五十

tedera

總代理店

西川商店

金重開發治錢也

六氏は、霧へてみると、

だ、何んだかふらくしこる」で整体がすつかりせんのでな。ま「整体がすつかりせんのでな。ま に困ってあるのである。

る。訴ふ水さへあれば、直に往なましたかつた。自分からは手をさ

さ、新六氏は、 ・或は旅島より以附るて……」

父をやります。それでご跡焼を眠りていや、後程また――。その代り

本 本 本 本 本 本 本 本 は 本 は 本 は 本 は 本 は な の 成 長 は い 、 本 月 終 は に 、 本 ま の は に 、 を ら に 、 は に 、 を ら に の は の の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の に の は の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 新刊紹介









カタログ進星郵祭二銭駅 カタログ進星郵祭二銭駅 東海町 サイ細工物 製造 元 最新報明 サイ細工物 製造 元

店

さを見扱かれては、陸の佐衆に働いてある。美継院の前の喫茶店あた!

『藤皓しておきながら、今更、のていや、鰹はご熱速いたします』で、 で見さんごわれほど、 渡見さんごおれほ て、逸見さんがいつた。

あれを採出しちやいけませ よったか KND

國民書

若さの

美こそ

美身クリー

ムが齎す

現代女性の誇りです

青春美の魅力です

瓦

斯ラ

2

「えゝ、さう。淑座ですよ。だ「えゝ、さう。淑座ですよ。だ 「挨拶に困るて、 さ新六氏は首をつぼめた。

さ、態島は、もうこつちのもの んさご馳走になつていらつしや大丈夫ですよ。遠感しないで、



無代

青春美時代

幸设

日

州低

满

なき 珍書 三三年三年 | 「大阪中央出版社 | 「大阪中央 | 「大阪市 | 「大阪中央 | 「大阪市 | 「大

德用。 軍隊 拂下編上 靴 黒ボックス優上裏上靴 1 足 金三圓二十年隊、青訓、學生用として陸續領法文を頂いて居り、無比青年訓練用靴耐久二ケ年以堅牢青年訓練用靴耐久二ケ年以 金三圓二十錢

「適應症」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渴等するも胃腹障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

陸軍藥局方收載

社會資合藥製才才 元寶發造製行 洋 星 五 會合 夏 五 手一 目丁二糟戶江區悉木日市京東 番七一三橋木日新電

藥

ぶどう酒





洗顔の後に…… お化粧下に…… アレ止めに 入浴の後に……

成長できない時にはスグ できない時にはスグ が愉快に進みます◆

半を定評す ਤੌਂ

學校の